

令和 2 年度

河内採択地区教科用図書採択協議会調査研究資料

【中学校用】様式 1 - 2

1 国 語	1 - 3	9 音楽一般	1 - 2
2 書 写	1 - 2	10 音楽器合	1 - 2
3 地 理	1 - 2	11 美 術	1 - 3
4 歴 史	1 - 3	12 保健体育	1 - 2
5 公 民	1 - 3	13 技 術	1 - 2
6 地 図	1 - 2	14 家 庭	1 - 3
7 数 学	1 - 4	15 英 語	1 - 3
8 理 科	1 - 3	16 道 徳	1 - 4

様式 1-2

種目	国語	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		東京書籍	三省堂	教育出版

1 内容	<p>(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。</p> <p>①理解力と表現力の育成</p> <p>②伝え合う力の育成</p> <p>③思考力や想像力の育成</p> <p>④言葉がもつ価値についての理解及び言語感覚を豊かにすること</p>	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の教材で学んだ文章の構成や表現の効果などを生かして、書く活動を行うなど、「読むこと」と「書くこと」を関連させて思考できるよう配慮されている。 ・話し合うための方法について、情報の整理の仕方や広げ方、まとめ方について具体的な学習活動を系統的に示しており、自分の考えを伝え合う学習につながるよう配慮されている。 ・「読むこと」の教材では、言葉を用いて思考したり想像したりする具体的な手立てが、全学年を通して系統的に整理されている。 ・言葉に注目して詩歌の創作活動を設けたり、「読むこと」の教材に関連する語彙を一覧で示したりするなど、語彙を増やし語感を豊かにできるよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の教材に、読みの視点が示され、多様な読み方や効果的な表現が学べるよう配慮されている。 ・年間を通じて、興味・関心を喚起する具体的な言語活動が簡潔な表現で示され、伝え合う学習活動に進んで取り組めるよう配慮されている。 ・多様な思考法を図式で示し、考えを整理したり深めたりする方法を、学習活動と関連付けながら取り上げている。 ・言語感覚を豊かにする読み物が充実しており、言語に対する興味・関心を深めるよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の教材で学んだ構成や表現等を生かして、自分の考えを書く活動が取り入れられている。 ・伝え合うための言語活動が単元の中で効果的に位置付けられており、意欲的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。 ・社会的なテーマを取り上げることで、様々な視点から思考力を育むよう配慮されている。 ・生活場面に置き換えて、自分の言葉の使い方を振り返るきっかけとなるよう、教材が配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の文章を比較して読む活動を通して、文章の特徴や表現の効果を学べるよう配慮されている。 ・多様な文章や資料を提示することで、形態を工夫して相手や目的に応じて効果的に伝え合う力を育むことができるよう配慮されている。 ・説明的な文章では、多様な思考の方法を示したり、文学的な文章では、読む視点を与えたりするなど、思考力や想像力を育むことができるよう配慮されている。 ・四季に関わる題材を多く取り上げ、教材の順序も工夫して、豊かな言語感覚を育むことができるよう配慮されている。
	<p>(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。</p>	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」の単元では、テーマや題材の設定から情報の収集までの学習過程を丁寧に記載し、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習ができるよう工夫している。(1年 p. 70-76 2年 p. 64-69 3年 p. 75-81) ・「話すこと・聞くこと」の単元では言葉を比較したり、例文を用いたり、考えの手順を示したりするなど、思考力を伸ばし、豊かな表現力につなげていく教材の工夫が見られる。(1年 p. 112-117 2年 p. 46-49 3年 p. 52-55) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」の単元では、「話し合いのこつ」について3年間の系統性が明確に示され、対話を通して考えが深められるよう工夫されている。(1年 p. 30-33, 2年 p. 34-37, 3年 p. 34-37) ・「書くこと」の単元では、「体験に向き合い意味づける」「情報に関連づけて根拠を明確に示す」「条件に応じて説得力のある文章を書く」などタイトルに目標が明確に表れ、課題が生徒に分かりやすく示されている。(1年 p. 88-91 2年 p. 150-152 3年 p. 52-57) 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのような学習を行うか、何を学ぶかということを意識させるため、各教材の学習に入る前に読む「学びナビ」を設けている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が考えを整理したり、分かりやすく伝えたりする力を育成するための「思考の地図」「思考のレッスン」が設けられている。

様式 1-2

種目	国語	区分	中学校	1年, 2年, 3年	
大観点	小観点	調査の結果			
		東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
2 程度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(3) 読書習慣の形成に配慮されているか。	○配慮されている。 ・読書の単元に続く「読書案内」では、テーマと関わりのある本が紹介されている。また、「読むこと」の教材では、その作者の作品だけでなく、読み比べることのできる関連図書が紹介されている。	○配慮されている。 ・巻末に「読書の広場」が設けられ、「小さな図書館」で多様な図書を紹介するとともに、その後短編作品を掲載している。また、「私の読書体験」で生徒の身近な作家のコラムと推薦図書を掲載している。	△配慮が望まれる。 ・「広がる本の世界」として、テーマ別に多様な本の紹介がされているが、前後の単元との関わりをより分かりやすくする工夫や、読書への関心を高めるための工夫や配慮が望まれる。(1年p.28 2年p.42 3年p.45)	◎十分配慮されている。 ・「読書生活を豊かに」という単元が設けられ、読書への意欲を喚起する工夫がされている。また、「読書」では学年ごとにテーマを設けて、生徒に親しみやすい作品が抜粋して採録されている。「読書案内」では、多様な本を掲載するとともに、「読書コラム」で身近な著名人による本の楽しみ方を紹介している。(1年p.82-93 2年p.82-89 3年p.80-91)
	(4) 我が国の言語文化に親しめるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・1年生においては、学習の始めに古典を学ぶ意義を生徒に理解させる教材を設けたり、時代の異なる作品を取り上げたりして、関心をもたせる工夫をしている。(1年p.126-143) ・単元の始めに、季節を感じさせる扉絵とともに1年生は詩、2年生は短歌、3年生は俳句を挿入し、文学を通じて生徒の季節感と感受性を育むことができるよう配慮されている。(1年p.23 2・3年p.17)	○配慮されている。 ・古典の教材では、1年生では「竹取物語」の前に日本人の月に対する見方を、3年生では「和歌」の後に歌の役割を紹介している。	○配慮されている。 ・教材に漫画やアニメ、SNSや絵コンテなど多様な文化を取り入れている。	◎十分配慮されている。 ・古典では、1年生の「古典の世界」で、3年間で学習する古典に見通しがもてるよう配慮されている。2・3年生では掲載する場所を分散することで、多様な教材を取り扱っている。(1年p.156-157 2・3年p.28-31) ・古典の学習を生かし、古典の名言や名句を自分の生活と結びつけて、文章を考えさせる工夫をしている。(1年p.173 2年p.31 3年p.162)
	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	◎十分考慮されている。 ・単元ごとの「学びの扉」で興味・関心を高めてから、巻末で深く学べるよう構成されており、生徒の学習意欲を喚起できるよう考慮されている。(3年p.36,246-249) ・社会事象に関わる幅広い題材を取り上げ、写真やイラストを提示することで、生徒が興味・関心をもてるよう考慮されている。(1年p.172-179 3年p.184-195)	○考慮されている。 ・「読み方を学ぼう」では、発達の段階に応じて、思考力・判断力・表現力を伸ばすための方法が図解されており、読解の手助けとなるようになっている。	○考慮されている。 ・生徒の興味・関心を高めることができるよう、現代の社会情勢に合った題材を多く取り入れている。	○考慮されている。 ・生徒の興味・関心を高めることができるよう、現代の社会情勢に合った題材を多く取り入れている。
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・単元ごとの「広がる言葉」により、社会生活に生かせる語彙を学べるよう配慮されている。(2年p.45) ・生徒の表現力を伸ばすための、基礎編「学びを支える言葉の力」が充実しており、補充的、発展的な学習につなげることができるよう配慮されている。(1年p.225-249)	○配慮されている。 ・巻末の資料編により、社会生活に生かせる語彙を学べるようになっている。	○配慮されている。 ・「学びのチャレンジ」を通して、生徒の考える力や目的に応じて判断する力、表現力を高めることができるよう配慮されている。	△配慮が望まれる。 ・巻末「語彙を豊かに」においては、日常生活に則した場面や例文の提示などの工夫や配慮が望まれる。(1年p.300-301 2年p.296-297 3年p.284-285)

種目	国語	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		東京書籍	三省堂	教育出版

3 構成・配列等	(1) 構成, 配列, 系統性について配慮されているか。	◎配慮されている。 ・「本編・基礎編・資料編」の三部構成となっており, 基礎編を活用しながら本編を学ぶ工夫がされている。	◎十分配慮されている。 ・資料編の「情報を活用する」「社会生活に生かす」は全学年で統一の内容を掲載しており, 情報活用能力や言語活動に必要な知識を確実に定着できるように配慮されている。(1年 p. 276-283, p. 290-299, 2年 p. 280-287, p. 294-303, 3年 p. 262-269, p. 278-287)	○配慮されている。 ・3 学年を通して系統的に社会の多様性等を学ぶ力を育てることができるよう, 「持続可能な開発目標 (SDGs)」の視点で選定した教材を配置している。	○配慮されている。 ・教材配列において, 各領域が学年や時期に偏ることのないように, バランスよく配置されている。
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・他教科との関連が, ページ数横にマークと教科名で記載されており, 他教科を意識しながら学習に取り組める工夫がされている。 ・「他教科で学ぶ漢字」という教材で, 他教科の重要語句に含まれる漢字を取り上げ, 他教科への関心が高められるように配慮されている。(1年 p. 171 2年 p. 52, 150 3年 p. 28, 152)	◎十分配慮されている。 ・外国語科との関連性を図ることで, 日本語の性質や特性について学べるよう工夫されている。(1年 p. 37 2年 p. 237 3年 p. 101) ・「歌の言葉」で合唱曲の歌詞を取り扱うことで, 音楽科との関連を図り, 自分の考えを広げ深められるようになっている。(1年 p. 224-225 2年 p. 226-227 3年 p. 206-207)	◎十分配慮されている。 ・SDGs の視点で選定された教材を, 多くの教科等に関連付けて学習できるように工夫されている。(1年 p. 76, 2年 p. 94, 3年 p. 220) ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材の末尾に「学びを生かそう」の欄を設け, 他教科や学校生活などへの関連付けを図る配慮がされている。	○配慮されている。 ・教材の末尾に「つなぐ」の欄を設けることで, 他教科や日常生活・社会生活への関連付けを図っている。
4 上記以外の 特徴点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・観点ごとに色分けされることで, 一目で内容が分かるよう配慮されている。 ・行末に数字と点が表示されることで, 行を数えやすいよう配慮されている。(3年 p. 14-16)	○配慮されている。 ・学年の基本色を設定し, 識別しやすいように配色されている。	○配慮されている。 ・色覚特性により, 判別しにくくなる色の組み合わせをしないよう工夫されている。	○配慮されている。 ・色覚特性により, 判別しにくくなる色の組み合わせをしないよう工夫されている。
	(2) その他の特徴点は何か。	・漢字の語句に振り仮名を多く付けている。 ・インデックスで領域が示されている。 ・QRコードが記載され, 外部のコンテンツが見られるようになっている。	・QRコードが記載され, 外部のコンテンツが見られるようになっている。	・QRコードが記載され, 外部のコンテンツが見られるようになっている。	・QRコードが記載され, 外部のコンテンツが見られるようになっている。

様式 1-2

種目	書写	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		東京書籍	三省堂	教育出版

1 内容	(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。 〔1年〕 「楷書の字形」, 「楷書の文字の大きさ」, 「楷書の配列」, 「行書の基礎的な書き方」 〔2年〕 「漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方」 〔3年〕 「身の回りの多様な表現と文字文化」	○配慮されている。 ・楷書と行書の違いや, 基本的な行書の動きなど, 順序よく学習を進められるようになっている。 ・行書と仮名の調和についてポイントが示されている。 ・身の回りの文字の目的と工夫について, 適切な写真や例が示されている。	○配慮されている。 ・仮名の字形, 文字の大きさと配列を書いて, 身に付けやすくなっている。 ・楷書と行書の違いについて, 分かりやすく示されている。 ・手書き文字や活字による伝え方の変遷について, それぞれの特徴や移り変わりが捉えやすくなっている。	○配慮されている。 ・行書の特徴や, 日常での用い方を学習の始めに説明するとともに行書学習の方向性が示されている。 ・楷書と行書の違いから, 身近にある実例, 高校へのつながり等, 段階を追った説明がされている。 ・身の周りの文字文化について, 城名の碑を掲載しており, 文字を比較しやすくなっている。	○配慮されている。 ・点画を分解して表記することで, 一画一画を丁寧に捉えることができるような配慮がされている。 ・字形や, 筆の運び方が, 分かりやすく示されている。 ・「全国文字マップ」で, 文字に着目した文化財などが紹介されている。
	(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・单元ごとに, 話し合いの場面が設定されており, 主体的・対話的で深い学びが充実するよう工夫されている。 ・「生かそう」に, 学習したことを実践できる例文が載っていて, 主体的な学習を促すようになっている。	○配慮されている。 ・「やってみよう」により, 今までの学習を生かして書いたものを互いに読み合う活動が取り入れられている。	◎十分配慮されている。 ・主体的な学習を促すため, 各学年で身に付けた学習内容を, 学校生活や日常生活で実際に生かすことのできる单元が各所に設定されている。 ・目標に沿って振り返ることができる記入欄が, 各单元で記載されているとともに, マークを活用して主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。	○配慮されている。 ・楷書と行書の使い分けについて, 主体的に取り組みながら考えられるよう, 学習の手順が示されている。
	(3) 挿絵や写真等は, 内容に対応した適切なものであるか。	○配慮されている。 ・様々な筆記用具を使用した文字が, 分かりやすく示されている。	△配慮が望まれる。 ・行書と調和した仮名の写真など, 実生活と関連した資料を掲載するなどの配慮が望まれる。(2年) ・第3学年において書き込みなど練習するスペースがなく, 実践的な内容になっていないので, 練習用の例文を入れるなど, 生徒の実態に合った内容になることが望ましい。(3年 p. 72-80)	◎十分配慮されている。 ・様々な筆記用具の特徴が詳細に記載されており, 使用場面を明確に想定することができる。(2年 p. 83) ・具体的に生活の中で見かける書体の写真とともに文字の表現効果が多様に示されている。(3年 p. 94, 95)	△配慮が望まれる。 ・「漢字を分解してみよう」に, 点画を学ぶためのイラストが挿入されているが, 文字と重ならないようにすることが望ましい。(1年 p. 38)
2 程度 ・ 選 択 ・ 取	(1) 発達の段階, 興味・関心について考慮されているか。	○考慮されている。 「小学校の学習を振り返ろう」が, 始めにあり小学校での学習内容を復習する機会が設定されている。	◎十分考慮されている。 ・文字文化の変遷がシンプルで分かりやすい。(1年 p. 34, 35) ・身の周りの文字について関心をもてるよう, 都道府県の地図を掲載しながら行書の書き方の例示をするなどの工夫がされている。(2年 p. 56, 57)	◎十分考慮されている。 ・細かな学習段階を設定するとともに, 発達の段階に考慮した教材配列が工夫されている。(目次) ・小包伝票や入学願書の書き方などをより大きく取り上げ, 関心をもって取り組めるよう工夫されている。(p. 106, 107)	○考慮されている。 「デザインと文字」で, テレビ番組のタイトルデザインを取り上げることにより文字の与える印象を捉えやすくしている。

様式 1-2

種目	書写	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		東京書籍	三省堂	教育出版

扱	(2) 補充的な学習, 発展的な学習について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・書体や文字の特徴, 書き手の意図を書き込めるようになっている。(3年 p. 86, 87) ・充実した資料により文字の変遷を分かりやすく説明している。(1年 p. 28, 29)	◎十分配慮されている。 ・毛筆の補充教材において多様な補助的な学習の教材が用意されている。(p. 110-112) ・頭語と結語などが示されており, 学習内容を実生活に活かすことができるようになっている。(p. 86, 87)	◎十分配慮されている。 ・現代に至る過程など, 文字の変遷を示した資料を豊富に掲載している。(1年 p. 38, 39) ・書写確認テストにより, 3年間の学習が身に付いているか確認できるなど, 補充的な学習が充実している。(3年 p. 108, 109)	◎十分配慮されている。 ・人名用漢字表が画割順に記載されており, 自分の名前の行書体を調べられるよう工夫されている。(p. 136-140) ・「書写ブック」が付いており, 毛筆学習のまとめ書として補充的な学習に使用しやすいなど十分配慮されている。(巻頭別冊)
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成, 配列, 系統性について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・学年ごとの目次に学習内容が掲載されており, 生徒が主体的に学習を進められるよう工夫されている。(1年 p. 5 2年 p. 49 3年 p. 79) ・「書写のかぎ」を, 一単元にひとつ配置し, ポイントを明確にして学習できるように工夫されている。	◎十分配慮されている。 ・学年別に見出しが色分けされており, 各学年の学習内容が把握しやすいよう工夫されている。 ・目標が分かりやすく表記されており, 学習課題が把握しやすい。	◎十分配慮されている。 ・学年別に見出しが色分けされており, 学年の学習内容が把握しやすいよう工夫されている。 ・目標が分かりやすく表記されていて, 学習課題が把握しやすい。	◎配慮されている。 ・点画の種類が1ページにまとまっている。
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・音楽の音階や, 伝統的な製法の生産地を日本地図とともに掲載されている。(p. 19, 40) ・「生活に広げよう」や「書写活用ブック」の題材として, 現代的な課題に対応したものになっており, 他教科との関連が充実している。(p. 75-77 巻末資料)	○配慮されている。 ・篆刻について触れており, 美術科との関連を図っている。	◎十分配慮されている。 ・「日本建築と『書』」, 「多様な表現による文字」など, 社会科との関連を図る資料が充実している。(2年 p. 80, 81 3年 p. 96, 97) ・「学習を生かして書く」において, 理科や総合的な学習に役立てるようなまとめ方や文字の配列が分かりやすく取り上げられている。(1年 p. 30, 31, 110-112)	○配慮されている。 ・「全国文字マップ」において, 社会科との関連を図っている。
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている。 ・紙面の色や半紙に相当する部分における書き方のポイントなどを抑え, 学習に集中できるようにしている。	○配慮されている。 ・大きな文字やフォントが使用されて, 文字を認識しやすくなっている。	○配慮されている。 ・色使いが抑えられていて, 文字が目立つようになっている。	◎十分配慮されている。 ・ユニバーサルデザイン書体について, 特徴が詳細に説明されている。(p. 98, 99) ・見出しの文字が大きく示されるなどの工夫がされている。
	(2) その他の特徴点は何か。	・QRコードにより, すべての毛筆の書き方を動画で確認できる。	・QRコードにより, 姿勢, 持ち方, 筆使いが確認できる。	・QRコードにより, 筆運びを動画で確認できる。	・QRコードにより, 学習と関連した動画やホームページを確認できる。 ・お手本のサイズがほぼ半紙の大きさで表示されている。

種目	社会（地理的分野）	区 分	中 学 校	1 年, 2 年
大観点	小観点	調 査 の 結 果		
		東京書籍	教育出版	帝国書院

1 内 容	(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。 ①我が国の国土及び世界の諸地域の特色を理解し、調べまどめる技能を身に付けること ②多面的・多角的に考察し、課題の解決に向け公正に選択・判断し、説明・議論する力を養うこと ③よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に追究解決しようとする態度を養うこと	○配慮されている。 ・世界、日本の諸地域とも地域が直面する課題を例に挙げ、各地域の理解と関連事項をバランスよく学習できるよう配慮されている。 ・課題解決にむけて、地理的な見方・考え方を働かせながら、多面的・多角的に考察し、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう工夫されている。 ・最終単元で学習した知識及び技能や思考力・判断力・表現力を活用しながら課題学習を追究・解決する活動が設定されている。	○配慮されている。 ・身近な題材を例に挙げながら、我が国の国土及び世界の諸地域を理解できるよう配慮されている。 ・地理的な見方・考え方を働かせて多面的・多角的に考察し、課題を解決していけるよう工夫されている。 ・地域の在り方では、日本の諸地域での学習を踏まえ、地域的課題を主体的に追究しようとする態度を養えるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・世界では、地域理解から異文化理解、日本では地域理解から国土理解が深まるよう配慮されている。 ・各単元で、地理的な見方・考え方を働かせて思考する学習課題があり、多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。 ・地域を例に取り上げ、持続可能な社会の実現に向けた具体的な課題解決を促し、主体的に社会に参画できるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・世界、日本とも、主題を基に学習を進め、振り返る構成で、単元全体を通し地域的特色を捉えられるよう配慮されている。 ・世界ではグローバル化する国際社会、日本では地域的課題を取り上げ、地理的な見方・考え方を働かせ、多面的・多角的な視点から考察できるよう配慮されている。 ・まちづくり会議を例題に地域社会の形成について具体例が紹介されており、社会参画の意識を育てるよう配慮されている。
	(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・単元ごとのまとめの活動で、具体的に伝える相手を想定することにより、主体的・対話的で深い学びが表現できるよう十分配慮されている。(p.194, 206, 218) ・「スキルアップ」では、基礎・基本的な技能を身に付けさらに学びを深められるように十分配慮されている。(p.15, p.51)	○配慮されている。 ・毎時間ごとに「確認」「表現」のコーナーが設けられており、主体的な学習に取り組めるよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・見開きごとの本文と掲示資料のバランスがよく、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう十分配慮されている。(p.2-295) ・各地域の学習のまとめで、「私たちとの関わり」という視点から新たな課題を提示し、主体的に学べるよう十分配慮されている。(p.65, 81) ・「技能をみがく」では、基礎的な技能を身に付けた上で、さらに学びを深めることができるよう工夫されている。(p.9, 46)	◎十分配慮されている。 ・「チャレンジ地理」などでランクづけ、討論、シミュレーションなどを通して、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習ができるよう十分配慮されている。(p.94, 177, 218) ・毎時間ごとに「確認」「深めよう」のコーナーがあり、主体的・対話的で深い学びの実現を意識した工夫がされている。(p3-259)
	(3) 本文と資料の関係は適切か。	◎適切である。 ・本文の理解を深めるための効果的な写真資料や解説が豊富であり、適切である。(p.6-279) ・世界のさまざまな地域のくらしでは、本文を補うため現地の人言葉を取り上げる資料を掲載するなど、学習意欲を高める工夫がある。(p.36-51)	○おおむね適切である。 ・資料に番号を付け、本文の中にも資料番号を示すなど、本文と資料の関係がおおむね適切である。	◎適切である。 ・本文の理解を深めるための効果的な写真資料や解説が豊富であり、適切である。(p.143, 145, 147, 152) ・地理の学習に必要な基礎的な技能を身に付けることができるように、本文の内容に沿った資料「技能をみがく」のコーナーを適切に設けてある。(p.9, 11, 17)	○おおむね適切である。 ・資料に番号を付け、本文の中にも資料番号を示すなど、本文と資料の関係がおおむね適切である。
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	○考慮されている。 ・世界遺産、重要文化財、無形文化財のマークを付け、生徒の興味・関心を高めるよう考慮されている。	○考慮されている。 ・身近な話題を取り上げていたり、生徒の興味・関心を引く写真が掲載されていたりしており、学ぶ楽しさが高まるよう考慮されている。	◎十分考慮されている。 ・各章の導入に、問いを持たせる地図や写真資料を効果的に活用し、学習への見通しがもてるよう十分考慮されている。(p.100) ・「地域の在り方を考える」のコーナーで環境や持続可能な社会と今日的な課題を取り上げ、生徒の興味・関心を高めるよう十分考慮されている。(p.186, 218)	○考慮されている。 ・地域調査、地域のあり方ともに「京都」を取り扱い、学習に取り組みやすいよう考慮されている。

種目	社 会（地理的分野）	区 分	中 学 校	1 年, 2 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果			
		東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
扱	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	<p>○十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎時間「チェック&トライ」のコーナーがあり、本時の学習内容の補充、発展ができるよう十分配慮されている。(p. 8-265) ・「地理にアクセス」のコーナーで、本文の学習内容をくわしく説明したり、関連を取り上げたりして、理解をさらに深めさせるよう工夫されている。(p. 15, 21) ・節の学習のふり返りに発展的な学習が設定されており、思考力・判断力・表現力が育成されるように十分配慮されている。(p. 86-87, p. 194-195) 	<p>○十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随所に「地理の窓」のコーナーが設けられ、特に重要となる学習内容について、補足的説明がされており、補充・発展的に学ぶことができるよう十分配慮されている。(p. 23, 179) ・「学習のまとめと表現」のコーナーでは、様々なコーナーを使って、基礎的な知識及び技能の定着が図られるよう工夫されている。(p. 127, 272) 	<p>○十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎時間「確認しよう」「説明しよう」のコーナーが設けられており、補充的、発展的な学習ができるように十分配慮されている。(p. 3-281) ・学習のふり返りの問題が充実しており、知識、思考力・判断力・表現力の育成が図られるよう工夫されている。(p. 184) ・「地理プラス」のコーナーで、重要となる学習内容について補充できるように十分配慮されている。(p. 19, 163) 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習のまとめでは、「世界の各州や日本の各地方をふりかえる」のコーナーで、基礎的な知識の定着が図るよう配慮されている。
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章とも導入、展開、まとめの形で構成されており、学習の流れを捉えやすいよう配慮されている。 	<p>△配慮が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の人々の生活と環境の学習で、それぞれの気候の暮らしの特徴を理解しやすい構成がされているが、一方で本文に対して、理解を深めやすい衣食住の写真資料を充実させることが望まれる。(p. 32-41) ・見開きごとの導入コーナー、学習課題は学習内容を自分事として捉えやすいよう配慮されているが、本文の理解を深める資料がさらに充実することが望まれる。(p. 166-167, 170-171) 	<p>○十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のさまざまな気候と地域の学習で、写真に「衣・食・住」と明確に表示されており、地域の人々のくらしの様子が捉えやすいよう十分配慮されている。(p. 30-39) ・各見開きとも文章と資料の構成がほぼ均等で、視覚的に捉えやすいように工夫されている。(p. 180-181) ・学習のふり返りでは、3段階で学習内容を深めていくよう系統的な学習ができるよう十分配慮されている。(p. 119, 251) 	<p>△配慮が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界各地の人々と生活と環境の学習で、それぞれの気候の暮らしの特徴を理解しやすい構成がされているが、一方で本文に対して、理解を深めやすい衣食住の写真資料が充実することが望まれる。(p. 28-37)
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章のはじめに「小学校で習ったことば」が示されており、過去に習った学習内容を想起させる配慮が見られる。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭で「小学校の社会科の学習を振り返ろう」が、また、本文で、地理、歴史、公民との関連が示される配慮がされている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中で、小学校、歴史、公民のマークが示されており、他教科との関連について配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中で、小学校、歴史、公民のマークが示されており、他教科との関連について配慮されている。
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての色覚特性に適合するデザインやユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすいよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすいよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色覚特性に配慮した色づかいや、ユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすいよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすいよう配慮されている。
	(2) その他の特徴点は何か。	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科との関連をDマークで示し、ICTを活用した学習を意識している。 ・SDGsの項目を設けている。 ・教科用図書の軽量化につとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2編と3編の間に、折り込み見開きで日本全体の衛星写真の資料のページがある。 ・章のはじめに、QRコードを掲載し、ICTを活用した学習を意識している。 ・SDGsの項目を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「技能をみがく」のコーナーで生徒がどのように学習に取り組めるかイメージがもてるようにQRコードで動画を視聴できるようにするなど、ICTを活用した学習を意識している。 ・SDGsの項目を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマークを使いインターネットを活用した学習を推奨している。 ・SDGsの項目を設けている。 ・教科用図書の軽量化につとめている。

様式 1-2

種目	社会（歴史的分野）	区 分			中 学 校			1 年, 2 年, 3 年
	小観点	調 査 の 結 果						
大観点		東京書籍	教育出版	帝国書院	山川出版社	日本文教出版	育鵬社	学び舎
1 内 容	<p>(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。</p> <p>①我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に各時代の特色を踏まえて理解し、調べまめとめる技能を身に付けること</p> <p>②多面的・多角的に考察し、課題について複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断し、説明・議論する力を養うこと</p> <p>③よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に追究解決しようとする態度を養うこと</p>	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各章の導入部に世界の歴史と関連した年表や本文ページの左下に年表を掲載し、各時代の特色とその背景が分かるよう配慮されている。 「歴史にアクセス」において歴史的事象が様々な視点から多面的・多角的に捉えられるよう配慮されている。 「歴史に学ぶ持続可能な社会の実現に向けて」を巻頭で5テーマ明示して巻末のまとめにつなげている。また、「歴史にアクセス」に関連テーマを明記して課題を主体的に追究できるよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文では、我が国の歴史と世界の歴史とを関連付けて考えるなど、歴史に関わる事象の因果関係を調べたりすることができるように工夫されている。 時代ごとに一般の人々の視点が紹介され、多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。 持続可能な社会の実現に関わる主権者としての態度を養えるよう、政治や人権に関する内容について配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元を通した学習課題や1単位時間の課題解決的な学習の展開により、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるよう配慮されている。 一つの歴史的事象について、様々な立場の人々の意見を示す資料を掲載し、歴史を多面的・多角的に捉えられるよう配慮されている。 「未来に向けて」という学習課題が設定され、持続可能な社会について、主体的に課題を追究しようとする態度が育成されるよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各章の導入部では、日本と世界を年表で時系列に把握し、広い視野で世界を捉えるとともに、資料によりイメージしやすくするなど工夫されている。 武士や農民など価値観の違う立場に立って、多面的・多角的に考え、判断する力を養うことができるよう配慮されている。 政治と社会のしくみ、世界とのつながり、社会や経済の変化に対する政策などを考察することで、主体的に追究し、解決する態度を養うことができるよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地図で見る世界の動き」のように、歴史地図と年表をともに示し、世界の動きの中で日本の歴史が捉えられるよう配慮されている。 さまざまなコラムが充実し、多面的・多角的に捉えられるよう配慮されている。 歴史的背景や先人の取組を学び、主体的に追究し、課題解決することができるよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「このころ世界は」のように各時代の特色をふまえて、世界の歴史と関連させながら学習を深めていけるよう配慮されている。 「歴史ビュー」など各時代に関わりの深い人物に焦点をあて、更に別の視点から見た資料を提示することで、多面的に考えることができるよう工夫されている。 「歴史ズームイン」(震災の日本史)から課題を自ら考え、生活に生かそうとする資料が提示され、主体的に学べるよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各章の導入部において、テーマにあわせて写真を世界地図に示し、広い視野で我が国の歴史を捉えることができるよう工夫されている。 単元ごとに様々な立場の人物や見方が取り上げられており、一つの事象を多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。 近現代史をより詳細に取り扱うことで、今日の社会の課題を主体的に追究し、解決しようとする態度を養う工夫がされている。
	<p>(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。</p>	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1単位時間の学習課題と振り返り活動が設定されている。また、各章のはじめに導入の活動や探究課題と探究のステップが明示され、主体的に学習できるよう工夫されている。(p. 18, 19) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1単位時間の学習内容を確かめる「確認・表現」のコーナーにおいては、「話し合おう」、「説明しよう」など、言語活動を促し、主体的・対話的で深い学びの実現につながるよう工夫されている。(p. 157, 283) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1単位時間の学習課題と振り返りの活動が設定されており、生徒が見通しをもって学習が進められるよう工夫されている。(p. 38, 39) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「歴史へのアプローチ」においては、史料から分析・考察を行い、主体的・対話的で深い学びの実現につながるよう工夫されている。(p. 32, 33) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各編には「チャレンジ歴史」や「アクティビティ」が設定され、既習事項を活用して資料を読み取ったり、テーマについて意見を交換したりする活動を通し、思考力や表現力を高められるよう工夫されている。(p. 136, 137, 157) 	<p>△配慮が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習活動が、説明・調査・まとめの作業が大部分であるため、主体的・対話的で深い学びに導く手立てが示されるよう配慮が望まれる。(p. 100, 101) 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各単元に特徴的なタイトルや見出しが設定され、より深く学ぶことができるよう配慮されている。

種目	社会（歴史的分野）	区 分			中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大観点	小観点	調 査 の 結 果						
		東京書籍	教育出版	帝国書院	山川出版社	日本文教出版	育鵬社	学び舎

	(3) 本文と資料の関係は適切か。	◎適切である。 ・本文と資料の関連性が適切であり、資料の番号を本文に記載して関係が分かりやすくなるよう工夫されている。(p.20)	◎適切である。 ・写真等の資料が鮮明であるとともに、本文中にも通し番号を表示し、関連を分かりやすく示すなど、工夫されている。(p.212)	◎適切である。 ・学習課題に関連する資料やその資料に関連する発問が設定されており、本文の内容がより理解しやすくなるよう工夫されている。(p.116)	◎適切である。 ・豊富な資料とともに、発問が提示され、本文の理解につながるよう工夫されている。(p.70,71)	○おおむね適切である。 ・写真や図などの資料が大きく、本文中にも関連する番号が示されており、おおむね適切である。	○おおむね適切である。 ・地図や表の説明や見方が示され、本文に合致し、思考を補う資料が示されており、おおむね適切である。	○おおむね適切である。 ・写真や図版等の資料が充実しており、おおむね適切である。
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	◎十分考慮されている。 ・「歴史へのとびら」において、小学校の振り返りがイラストに記載され、各時代に活躍した人物や事象が分かりやすく、歴史学習への関心を高める工夫がなされている。(p.6,7)	△考慮が望まれる。 ・各章の冒頭「学習をはじめよう」では、当時の人々の暮らしについてのみ焦点化されているため、章全体の学習内容が概観できるような考慮が望まれる。(p.18,19)	◎十分考慮されている。 ・各時代の導入部に設定された「タイムトラベル」において、その時代の人々の様子がイラストで示されており、学習への興味・関心が高まるよう考慮されている。(p.48,58)	○考慮されている。 ・資料が充実しており、生徒の学習への興味・関心を高められるよう考慮されている。	○考慮されている。 ・第1編「私たちと歴史」では、イラストや写真で小学校の学習内容を振り返り、年表・時代区分の表し方や歴史的な見方・考え方につなげており、考慮されている。	○考慮されている。 ・序章「歴史探検」においては、小学校の学習内容を踏まえ、イラストや年表・資料を活用し、興味・関心を高めるよう考慮されている。	○考慮されている。 ・当事者の実体験とともに記された歴史的内容が示されており、学習への興味・関心を高めるよう考慮されている。
	(2) 補足的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「歴史にアクセス」や「もつと歴史」において関連記事や読み物資料を豊富に記載し、補充・発展学習ができるよう工夫されている。(p.51,54,55) ・章末の「まとめの活動」では、様々な思考ツールを用いて、思考力・判断力・表現力を高める活動を取り入れている。(p.60,96,146,204,248,280)	○配慮されている。 ・「歴史を探ろう」では、出土品や文献、絵画など多様な資料を提示することで、更に発展的な学習に取り組めるよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・「歴史を探ろう」で12の地域を取り上げ、当時の社会の様子を捉えさせることで学習内容について更に発展的に考えることができるよう工夫されている。(p.240,241)	○配慮されている。 ・1単位時間ごとに「ステップアップ」の発問が設定されており、発展的に課題を追究できるように配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・「歴史を掘り下げる」や「でかけよう地域調べ」において、発展的な活動や詳しい解説が示され、歴史について深く考えることができるよう工夫されている。(p.37,87,102,256)	○配慮されている。 ・「歴史のターニングポイント」において、課題を提示し、豊富な資料やデータを基に発展的に考えられるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・各小単元のコラムが本文の内容を補充し、単元末の「章をふりかえる」では、発展的な学習につながるよう配慮されている。

様式 1-2

種目	社会（歴史的分野）	区 分			中 学 校			1 年, 2 年, 3 年	
	大観点 小観点	調 査 の 結 果							
		東京書籍	教育出版	帝国書院	山川出版社	日本文教出版	育鵬社	学び舎	
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・歴史を6部で構成するとともに、各章にイラスト入りの年表を掲載し世界と日本の関係から歴史を捉えられるよう工夫されている。(p.18)	◎十分配慮されている。 ・全体が7章で構成され、各ページ上部の「歴史スケール」の表示によって、時系列の確認が容易にできるよう工夫されている。(p.234, 235)	○配慮されている。 ・歴史を6部で構成しており、全体の構成・配列ともに配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・歴史を7部で構成しており、全体の構成・配列ともに適切である。(p.2-4) ・小学校から高等学校までの歴史学習を見直し、各時代の世界の様子を地図とイラストで紹介するなど、日本の歴史の背景となる世界の歴史を捉えることができるよう工夫されている。(p.26, 27, 80, 81, 110, 111, 148, 149)	◎十分配慮されている。 ・全体を6編で構成するとともに、各単元の欄外に「連携コーナー」を設け、小学校社会科、地理的分野・公民的分野との関連について配慮されている。(p.20, 70, 71, 164)	○配慮されている。 ・歴史を6部で構成しており、全体の構成・配列ともに配慮されている。	○配慮されている。 ・歴史を6部で構成しており、全体の構成・配列ともに配慮されている。	
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「もっと歴史」において、地理や公民的分野との関連とともに、他教科の教科書の単元名が明記されており、持続可能な社会の実現に向けて、横断的な学習に取り組むことができるよう工夫されている。(p.242, 274)	○配慮されている。 ・現代社会の課題につながる災害・復興等のテーマを取り上げ、地理的分野や公民的分野との関連が図られるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・「未来に向けて」において環境、交流、人権、平和を視点としたコラムが掲載され、公民的分野との関連について配慮されている。	○配慮されている。 ・「身近な地域を調べよう」では、調査活動に必要な技能が明示されており、他教科でも活用できるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・道徳や美術、国語など関連のある教材を多数掲載し、他教科との関連について配慮されている。	○配慮されている。 ・調査活動やレポートのまとめ方、発表の仕方などの学習スキルが示され、他教科でも活用できるよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・社会問題や戦争における人権問題を小単元として多数扱っており、特別の教科道徳との関連について配慮されている。(p.206, 230, 238, 240, 276)	
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用し配慮されている。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用し配慮されている。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用し配慮されている。	△配慮がのぞまれる。 ・ユニバーサルデザインフォントが使用されているが、文字が小さく分量が多いため、更なる配慮が望まれる。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用し配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・資料や人物写真が大きく提示され、レイアウトにゆとりがあり、生徒に見やすいよう工夫されている。(p.58, 162, 163, 231)	△配慮が望まれる。 ・全体の文量が多く、文字が小さいため、より見やすくなるような配慮が望まれる。	
	(2) その他の特徴点は何か。	・QRコードが掲載されている。 ・巻末索引に用語解説が掲載されている。	・QRコードが掲載されている。	・QRコードが掲載されている。	・QRコードが掲載されている。	・QRコードが掲載されている。	・QRコードが掲載されている。		

様式 1-2

種目	社 会(公民的分野)	区 分			中 学 校		3 年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果					
		東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版	自由社	育鵬社

1 内 容	<p>(1)学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。</p> <p>①個人の尊厳と人権尊重の意義を広い視野から認識し、民主主義、経済、国際関係など個人と社会との関わりを中心に理解し、調べまとめる技能を身に付けること</p> <p>②多面的・多角的に考察し、課題について複数の立場や意見を踏まえて公正に判断し、説明・議論する力を養うこと</p> <p>③現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとする態度を養うこと</p>	<p>◎配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒にとって身近な資料を取り上げることで、社会との関わりに興味・関心をもたせ、話し合い活動を通じて、調べまとめるよう配慮されている。 各単元末において、ウェブページやマトリックス、ステップチャートなど多様な思考ツールを活用したまとめ方を示し、多面的・多角的に考察し、説明・議論する力を養うことができるよう配慮されている。 現代社会に見られる課題を5つに分類して示し、公民的分野の学習を通して、追究していけるよう工夫されている。また、第5章ではSDGsの視点から、地球規模の課題について考察させることにより、持続可能な社会の実現を目指して、主体的に社会に関わる態度を養うことができるよう配慮されている。 	<p>◎配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒にとって身近な事例を取り上げることで、法律や経済の仕組みなどとの関わりを理解しやすくなるよう配慮されている。 巻頭で、持続可能な未来を意識した学習の方向性を示し、SDGsの視点から多面的・多角的に考察しながら、説明・議論する力を養うことができるよう配慮されている。 各章において、学習内容と関連するSDGsが示され、学習過程の振り返りを通して、現代社会の諸課題に主体的に関わろうとする態度を養うことができるよう工夫されている。 	<p>◎配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的な事例を取り上げることで、法律などが自分たちによって、身近な存在であることが理解できるよう配慮されている。 学校や地域社会で起こる身近な問題を取り上げるとともに、ロールプレイングなどの方法を用いて、多面的・多角的に考察し、説明・議論する力を養うことができるよう配慮されている。 公民を学ぶ上で4つのテーマを設け、課題解決に向けて主体的に取り組める工夫がなされている。また、「よりよい社会を目指して」、「先輩たちの選択」などのコーナーを充実させ、身近な事例から社会との関わりを意識しながら主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 	<p>◎配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な立場の意見を参考にしながら、話し合い活動を進めることにより、個人と社会との関わりについて、考えを深めることができるよう配慮されている。 ダイヤモンドランキングなどを用いて整理した自分の考えを基にして、グループで話し合う活動が示すなど、多面的・多角的に考察し、説明・議論する力を養うことができるよう配慮されている。 各章の終わりに設けられている「明日に向かって」においては、「街づくりについて」や「年金のしくみ」など、社会との関わりを意識しながら主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 	<p>◎配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な事例を取り上げることで、社会的事象の背景まで調べることができるよう配慮されている。 「アクティブに深めよう」において、新聞4社の社説を読み比べるなど、話し合う活動を通して、多面的・多角的に考察し、説明・議論する力を養うことができるよう配慮されている。 多様な資料を通して、現代社会の諸課題に取り組めるよう工夫がされている。また、各章の終わりに設けられている「もっと知りたい」において、身近な事例を意識しながら主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 	<p>◎配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的な事例について、調べたり、まとめたりしながら、自分の考えを深めることができるよう配慮されている。 新聞社によって論調の異なる具体的な記事を題材に、ディベートの進め方を示すなど、現代社会の課題について、多面的・多角的に考察し、説明・議論する力を養うことができるよう配慮されている。 単元ごとの「学習を深めよう」において、多様な事例が取り上げられており、現代社会に見られる諸課題について「自分事」として考え、探究することができるよう工夫されている。
	<p>(2)主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。</p>	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「みんなでチャレンジ」において、学習内容を踏まえた適切な課題が提示されており、グループで協力しながら取り組むことを通じて、主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう配慮されている。(p. 9, 145) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「公民の技」において、学習内容に関連した資料や適切な課題が提示されており、個人やグループで追究したり、解決したりする活動を通して、主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう配慮されている。(p. 31, 67) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「章の学習をふり返ろう」において、3つの問いが提示され、自分の考えを整理したり、グループで意見交換をしたり、段階を経ながら、主体的・対話的で深い学びの実現に迫れるよう配慮されている。(p. 16, 156) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「アクティビティ」において、学習内容に関連した問いや活動が提示されており、個人やグループで取り組むことを通じて、主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう配慮されている。(p. 143, 163) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「やってみよう」において、学習内容に関連した課題や発展的な課題が提示されており、個人で考えをまとめたり、グループで話し合ったりする活動を通して、主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう配慮されている。(p. 149, 185) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題を追究したり、解決したりする活動に、ロールプレイングやKJ法などを取り入れることにより、主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう配慮されている。(p. 76-77, 112-113)

様式 1-2

種目	社 会 (公民的分野)	区 分		中 学 校		3 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果					
		東 京 書 籍	教 育 出 版	帝 国 書 院	日 本 文 教 出 版	自 由 社	育 鵬 社

	(3) 本文と資料の関係は適切か。	◎適切である。 ・学習内容を深く理解することができるようグラフや表など豊富な資料を掲載するとともに、必要とする情報が読み取りやすくなるよう表し方が工夫されている。(p. 97, 153)	◎おおむね適切である。 ・本文の内容を補完する写真やイラストなどが多く掲載されており、本文と資料の関係が適切である。	◎適切である。 ・本文の内容を補完し、視覚的に見通しをもつことができるよう資料を見開きページで大きく掲載するなどの工夫がされている。(p. 79-80, 109-110)	◎適切である。 ・本文の内容を具体的に示す漫画やイラストなどの資料が効果的に掲載されており、本文と資料の関係が適切である。(p. 23, 162)	◎おおむね適切である。 ・本文の内容に関連した写真資料やグラフなどが掲載されており、本文と資料の関係が適切である。	◎おおむね適切である。 ・本文の内容に即した写真資料やイラスト、グラフなどが掲載されており、本文と資料の関係が適切である。
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	◎十分考慮されている。 ・各章の導入部において、「小学校の社会で習ったことば」が示されており、発達の段階や興味・関心を踏まえながら指導することができるよう工夫されている。(p. 37, 75, 127, 179) ・主権者教育の視点を踏まえた特設ページや学習課題が提示されており、将来の社会参画について興味・関心を高められるよう工夫されている。(p. 76-77, 88, 122-123, 136)	◎考慮されている。 ・各章に「学習のはじめに」のコーナーを設け、まんがのストーリーに沿って学習課題について考えさせながら、生徒の興味・関心を高められるよう考慮されている。	◎十分考慮されている。 ・公民的分野の学習の全体像をキャラクターや写真などを用いて示すことで、興味・関心を高め、見通しをもって学習を進めることができるよう考慮されている。(巻頭p. 7) ・第1部から第4部の導入として「学習の前に」のコーナーを設け、小学校での既習事項を確認してから学習活動を展開できるよう工夫されている。(p. 1, 28)	◎考慮されている。 ・各編の導入に漫画を用い、学習内容に対する興味・関心を高められるよう考慮されている。	◎考慮されている。 ・歴史的分野で学習した内容を示すことにより、既習内容を踏まえた学習活動を展開し、興味・関心を高められるよう考慮されている。	◎考慮されている。 ・各章ごとに「○○の入り口」のコーナーが設けられ、1つの章を貫いた学習課題を示すとともに、写真や資料の読み取りを通して、生徒の興味・関心を高められるよう考慮されている。
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「考える」において、写真やイラストなどから、「読み取る」においては、文字資料などから、公民的分野の学習に必要な基礎的・基本的な技能が身に付けられるように工夫されている。(p. 42-43) ・「公民にアクセス」において、学習内容に関連した事例を取り上げ、補充的・発展的な学習に取り組むことができるよう工夫されている。(P. 85, 105)	◎十分配慮されている。 ・「公民の窓」において、発展的な内容を取り上げ、主体的に調べ学習に取り組むことができるよう工夫されている。(p. 29, 57) ・「読み解こう」において、グラフから読み取った情報を基に考えさせる課題を提示し、補充的・発展的な学習に取り組むことができるよう工夫されている。(p. 9, 61)	◎十分配慮されている。 ・「アクティブ公民」において、学習を通して身に付けた知識や技能を活用しながら取り組む課題が示され、調べ学習を進められるよう工夫されている。(p. 33-34) ・「未来に向けて」において、複数の単元に渡ってグローバル化・少子高齢化・人権・情報化の概念に関連する事例を紹介し、総合的・発展的な学習が展開できるよう工夫されている。(p. 6, 8)	◎十分配慮されている。 ・「公民+α」において、本文の学習内容に関する事項を掘り下げて理解を深められるよう配慮されている。(p. 11, 15) ・「深めよう」において、発展的な問いや活動が提示され、学習内容を基に考えを深めたり、広げたりすることができるよう工夫されている。(p. 49, 65)	◎配慮されている。 ・身近な事例を基に、話し合い活動を通して、自分の考えを深めることができるよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・身近な事例を取り上げることで、単元の学習内容について理解を深められるよう配慮されている。(p. 30-31) ・新聞記事を活用することで、学習内容について、更に理解を深めることができるよう工夫されている。(p. 98-99)

種目	社 会(公民的分野)	区 分	中 学 校			3 年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果				
		東 京 書 籍	教 育 出 版	帝 国 書 院	日 本 文 教 出 版	自 由 社

3 構 成 ・ 配 列 等	(1)構成、配列、系統性について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「導入資料→学習課題→活動→チェック&トライ」という学習過程が示され、見直しをもって学習を進めることができるよう工夫されている。(p.12-13) ・「持続可能な社会に向けて」というテーマを巻頭と巻末に掲示し、公民の学習全体を通して追究することができるよう各章の配列が工夫されている。(巻頭 p.1-2, p.8-9, 巻末 p.2-3)	◎十分配慮されている。 ・「導入資料→学習課題→学習コラム→確認と表現」という学習過程が示され、見直しをもって学習を進めることができるよう工夫されている。(p.14-15) ・生徒にとって親しみやすい表現を用いて学習課題を提示するなど、学習に取り組みやすい構成となるよう工夫されている。(p.158-159)	○配慮されている。 ・「導入資料→学習課題→コラム→確認しよう、説明しよう」の流れで学習を進めることができるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・「導入資料→学習課題→チャレンジ公民」という学習過程が示され、学習を進めていくための配慮がされている。	○配慮されている。 ・「導入資料→ミニ知識→ここがポイント」を設定し、学習を進めやすいよう配慮されている。	○配慮されている。 ・「導入資料→学習課題→学習を深めよう」という学習過程を示し、学習を進めやすいよう配慮されている。
	(2)他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・関連する教科については、「教科関連マーク」が教科書下部に示されており、配慮されている。	○配慮されている。 ・関連する教科については、「関連」が教科書下部に示されており、配慮されている。	△配慮が望まれる。 ・「地理」、「歴史」との関連は明示されているが、「他教科」との関連についても明示することが望まれる。(p.41-42)	△配慮が望まれる。 ・「地理」、「歴史」との関連は明示されているが、「他教科」との関連についても明示することが望まれる。(p.10-11)	△配慮が望まれる。 ・「他教科」との関連を明示することが望まれる。	△配慮が望まれる。 ・「地理」、「歴史」との関連は明示されているが、「他教科」との関連を明示することが望まれる。(p.50)
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1)ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインを使用し、読みやすいよう配慮されている。(p.18-19) ・資料部分の背景が着色されており、本文と明確に見分けることができるよう工夫されている。(p.10-11)	○配慮されている。 ・色覚に係る個人差に対応した配色になっており、ユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすいよう配慮されている。	○配慮されている。 ・色覚に係る個人差に対応した配色になっており、ユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすいよう配慮されている。	○配慮されている。 ・色覚に係る個人差に対応した配色になっており、ユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすいよう配慮されている。	○配慮されている。 ・資料の文字が大きく、読み取りやすいよう配慮されている。	○配慮されている。 ・色覚特性を踏まえて、判別しやすい色の使用や表示の工夫により、読みやすいよう配慮されている。
	(2)その他の特徴点は何か。	・地理や歴史に関連する「もっと公民」においてQRコードがあり、地理や歴史の教科書の関連ページとのリンクが示されている。	・巻頭及び巻末、各章の扉ページにおいてQRコードがあり、資料に関するコンテンツとのリンクが示されている。	・巻頭及び巻末、目次においてQRコードがあり、資料に関するコンテンツとのリンクが示されている。	・「教科書の構成と使い方」において、QRコードがあり、ウェブページにあるデジタル資料とのリンクが示されている。 ・「まちのバリアフリーを探そう」において、2種類の点字が印刷されており、手で触れることができる。	・単元の学習内容に関連する人物が多く紹介されている。	・学習のまとめにおいて、プレゼンテーションソフトなどを活用し発表する方法が紹介されている。

種目	地図	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		東京書籍		帝国書院

1 内容	(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。 ①我が国の国土及び世界の諸地域の特色を理解すること ②多面的・多角的に考察し、課題の解決に向け公正に選択・判断し、説明・議論する力を養うこと ③よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に追究解決しようとする態度を養うこと	○配慮されている ・日本の周辺を示す地図に日本固有の領土の写真が大きく掲載されており、日本の領域が確認できるよう工夫されている ・世界の気候区について複数の資料を関連付けて、その特徴を導き出せるよう配慮されている。 ・現代的な諸課題を取り上げ、各種資料から課題を追究し、解決しようとする意欲につながるよう配慮されている。	○配慮されている ・日本の領域を示す地図と合わせて、他国の排他的経済水域の面積を比較する資料が掲載され、日本の領域の特徴を捉えやすいよう配慮されている。(p.187-188) ・各地域の主題図を「自然」「降水量」のように1つずつ示すことで、それら複数の資料を多面的に比較し、関連付けられるよう工夫されている。 ・よりよい社会の実現に向けた「学習課題」が示され、環境問題や持続可能な社会への取り組みの視点に基づいた資料から主体的に課題を追究できるよう配慮されている。(p.13-14)
	(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている ・各地域の地図の見出しに注目したい記号を紹介し、その地域の特徴的な事柄に着目しながら主体的・対話的で深い学びの実現に資するよう配慮されている。(p.30, 41, 90) ・各地域の主題図に登場するキャラクターの挿し絵とともに学習課題につながるような問題提起がなされており、深い学びの実現への工夫がなされている。(p.23, 78)	◎十分配慮されている ・「世界の諸地域」における各州の資料のページには「日本との結びつき」の主題図が掲載されており、そこで扱っている国や地域と日本のつながりをさらに調べられるよう工夫されている。(p.28, 40) ・世界の人々の生活・文化や日本の姿を追究する「学習課題」が示されており、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習ができるよう配慮されている。(p.15-18, 145-159)
	(3) 挿絵、写真、図表、グラフ等は、内容に対応した適切なものであるか。	○配慮されている ・全体的に写真資料が多く掲載され、地図だけでなく写真からも情報を読み取ることができるよう配慮されている。	◎十分配慮されている ・各地域の主題図がテーマごとに分けられており、混同することなく読み取ったり、複数の主題図を比較し、関連付けながら思考したりできるよう配慮されている。(p.27-28, p114 など) ・世界及び日本の統計のページに記載されている国名や都道府県名には市区区分及び地方区分ごとに色分けされているとともに、おもな産物のグラフとも色分けが連動されているなど工夫されている。(p.167-173)
	(4) 郷土との関連が図れるよう配慮されているか。	○配慮されている ・日本の自然環境(地形)の高原の例として那須高原の写真や日本の国立公園の例として日光国立公園の写真が掲載されており、郷土との関連が配慮されている。	◎十分配慮されている ・日本の歴史遺産には足尾銅山跡や日光の社寺などが掲載されており、郷土との関連が配慮されている。(p.112) ・市名の由来には宇都宮、日本のおもな農・水産物の生産にはいちごの生産の最も多い都道府県が栃木県であることを表す帯グラフが載っており、栃木県の様子が分かるよう工夫されている。(p.163, 171)
	(5) 社会の変化に対応するよう配慮されているか。	◎十分配慮されている ・持続可能な社会を実現するためのSDG s 17のゴールが示され、生徒が主体的に課題を追究できるよう配慮されている。(p.7-8) ・世界と日本との結びつきを示す複数の資料が掲載されており、グローバル化が進行していることが理解できるよう工夫されている。(p.163-164)	◎十分配慮されている ・グローバルな問題である環境について、国内外の資料を多数掲載し、今日的課題への理解が深まるよう配慮されている。(p.28, 105) ・近年、国内で発生している様々な自然災害に関し、防災のコーナーを設け意識が高まるよう工夫されている。(p.96, 132)
2 程度	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	○考慮されている ・東京オリンピック・パラリンピック(TOKYO2020)の会場や新競技を掲載することで興味・関心を高めるよう考慮されている。	○考慮されている ・国内の漢字で書いてある地名にはほとんどにふりがながつけられており、未習の漢字でも読むことができるよう考慮されている。また、観光地の挿絵があって、生徒の興味を引き出すよう工夫されている。

様式 1-2

種目	地 図	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年
大 観 点	小観点	調 査 の 結 果		
		東京書籍		帝国書院

選 択 ・ 取 扱	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	○配慮されている ・「世界の諸地域」や「日本の諸地域」における基本資料やテーマ資料に関連する主題図を「ジャンプ」の記号で発展的に学習できるよう配慮されている。	○配慮されている ・巻頭の地図帳の使い方が充実しており、補充的な学習、発展的な学習に対応できるよう配慮されている。
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	△配慮が望まれる ・陸高、水深の色分けの表記が全体図のみの掲載であり、各地域の地図にも掲載するよう配慮が望まれる。(p. 4, 15, 86)	◎十分配慮されている ・「世界の諸地域」の一般図には同緯度・同経度・同縮尺の日本が掲載され、位置や面積を比較しやすいよう工夫されている。(p. 41, 60, 67, 73) ・各地域の一般図には陸高、水深の凡例が掲載されており、各地域の地形の様子が確認できるよう配慮されている。(p. 20)
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	◎十分配慮されている ・歴史や公民の学習内容と特に関連が深い資料には「歴」「公」マークが付してあり、それぞれの学習内容との関連が図られている。(p. 9-14, 39-40, 95-96) ・日本各地の郷土料理の写真や場所が掲載され、家庭科や総合的な学習の時間などに関連して活用できるよう配慮されている。(p. 165)	◎十分配慮されている ・太平洋戦争のおもな戦場が記載されており、歴史的分野においても活用できるよう配慮されている。(p. 34) ・北方の国境の変遷が掲載されており、歴史的分野や公民的分野との関連が図られている。(p. 142)
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている ・カラーユニバーサルデザインを採用しており、全体的に落ち着いた色づかいで、グラフや地図が見分けられるよう配慮されている。	○配慮されている ・全体的に色づかいが明るく、地名の文字も大きくはっきりと見やすくなるよう紙面が構成されている。また、地図記号も色分けされており、土地利用の様子が分かるよう配慮されている。
	(2) その他の特徴点は何か。	・1つの主題図の中に複数の情報がまとめられている。 ・多数のページでDマーク(QRコード)が掲載されており、ICTを活用した学習ができるよう配慮されている。 ・軽くて耐久性に優れた再生紙を使用し、植物油インキで印刷している。	・サイズがA4版となり大きくなったが、重量は軽く、生徒の身体的負担に配慮されている。 ・多数のページでQRコードが掲載されており、それを使って学習を深める資料やクイズなどのコンテンツが見られるよう配慮されている。 ・軽くて耐久性に優れた再生紙を使用し、植物油インキで印刷している。

様式 1-2

種目	数 学	区 分			中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果						
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	新興出版社啓林館	数研出版	日本文教出版

1 内 容	<p>(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。</p> <p>①数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を習得させること</p> <p>②問題解決に必要な数学的な思考力・判断力・表現力を育成すること</p> <p>③数学で学んだことを生活や学習に活用すること</p>	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識や技能が確実に習得できるよう、節末の「基本の問題」や章末の「章の問題A」が設定されている。 ・各章において、問題解決学習を設け、日々の学習を通して、思考力・判断力・表現力を養えるようになっている。 ・章末の「学びを深める」や巻末の「深い学び」に生活や学習に活用する問題が設定されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な技能の確実な習得のために、穴埋め形式の問題や既習事項に関する側注「思い出そう」が設定されている。 ・各章において、思考力・判断力・表現力を高められるよう、「問題のしかたを探ろう」「解決しよう」「深めよう」などの着想の視点が示されている。 ・章末では、学習が生活や職業とどのように結びついているのか実感できるよう、「活用・探究」「社会にリンク」のコーナーが設定されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「確かめよう」「計算力を高めよう」が設定され、学習内容の理解を確認し習熟を図れるようになっている。 ・学習内容ごとに「Q」マークの課題が丁寧に設定され、思考力・判断力・表現力が図れるようになっている。 ・章末の「深めよう」では、身のまわりで数学が役立っている場面が示されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ページの側注に、既習内容や着想の視点が示されており、それらを参考にしながら学習することで、基礎的・基本的な技能を習得できるようになっている。 ・「学んだことを活用しよう」に取り組むことで、既習内容を更に発展させ、思考力・判断力・表現力を高められるようになっている。 ・日常生活や社会に関連する話題が取り上げられており、数学で学習した内容を活用したり、考えを深めたりすることができるようになっている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末の「学びをたしかめよう」では、どのページでどのような学習内容を振り返ることができるのか分かったりやすく示されている。 ・「話しあおう」「説明しよう」では、自分の考えを伝えたり他者の考えから思考を広げたりする場面をとおして、思考力・判断力・表現力を育成するよう設定されている。 ・各章や節の導入では、日常生活の中にあるものを題材とし、数学を活用して解決できるような課題が設定されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着想の視点が示されているとともに、既習事項をまとめたページが設けられていることで振り返りやすく、基礎的・基本的な知識を習得できるようになっている。 ・「見つけよう」「説明しよう」などに取り組むことで、知識や技能を活用して、思考力・判断力・表現力を伸ばすことができるようになっている。 ・身の回りの身近な問題を通して、数学的活動を通して解決できるようになっている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識・技能の習得ができるように、「例」にタイトルをつけて学習内容を明確に示している。 ・「大切な見方・考え方」では、問題解決に必要な思考力の育成を図れるようになっている。 ・「身近なことがら」を設け、日常生活や社会の問題として捉え、解決が図れるようになっている。
	<p>(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。</p>	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらいに沿った問題「Q」が設定されており、生徒が主体的に考え、議論することで問題解決ができる授業展開になるよう工夫されている。 ・各章の「深い学び」では、問題をつかみ、見直しを立て、解決し、振り返り、深めるという過程が可視化されており、数学的活動を通して主体的・対話的で深い学びの実現を 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章の「利用」の課題では、問題発見から問題解決に至る手順を示し、主体的に取り組む、考えを深めることができるようになっている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習問題ごとに補助的な発問が生徒の対話形式で表現され、協働的な学びにつながるよう設定されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題発見・解決のプロセスが提示されており、生徒が自ら考え、多様な考えを式・図・表・グラフなどを使ってまとめ、対話しながら学びを深められるようになっている。 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各節の導入では、その節での目標を生徒向けの言葉で示し、見直しや目的意識をもって主体的に学習に取り組めるような内容となるよう配慮されている。(1年 p.86-87 2年 p.58-59 3年 p.66-67) ・適所に「◎」マークを配置し、問題を広げたり深めたりする視点を示すことで、問題を見出し考える場 	<p>△配慮が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題に取り組む過程や支援例が多様に示されているが、深い学びにつながりにくい場合、自ら考えられるよう配慮が望まれる。(1年 p.64-65 2年 p.64 3年 p.92) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容ごとに「めあて」がはっきりと示されており、目標をもって学習に取り組めるよう工夫されている。 ・「問」の問題によっては「話し合おう」という吹き出しが追加されており、主体的・対話的な学びにつなげよう工夫されている。

様式 1-2

種目	数 学	区 分			中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果						
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	新興出版社啓林館	数研出版	日本文教出版

		図ることができるよう工夫されている。 (1年 p. 145-146 2年 p. 107-109)				面を設け、深い学びが実現できるように工夫されている。 (1年 p. 89 2年 p. 51 3年 p. 82)		
	(3) 図、表、式、グラフ、挿絵などは、ねらい達成に適切か。	◎適切である。 ・図、表、グラフの大きさが適切で、紙面にかき込めるように工夫されている。 (1年 p. 169, 172 2年 p. 82, 96-97 3年 p. 133) ・「章のとびら」「節の導入」「数学のまど」では、身の回りの具体物の写真を多く用い、数学と日常を結びつけて捉えるよう工夫されている。 (1年 p. 26, 188 2年 p. 143 3年 p. 114)	◎適切である。 ・日常生活に関わる場面では、写真や絵が多用され、図で一般化して考えられるよう工夫されている。 (1年 p. 164-165 2年 p. 162-163 3年 p. 136) ・正しい見方と誤った見方を比較できる図を用いたり、多様な見方や考え方を促す図を用いたりするなど工夫されている。 (1年 p. 219 2年 p. 132 3年 p. 136)	◎適切である。 ・グラフをかくための大きな座標平面が教科書の外側に配置されており、かきやすく工夫されている。 (1年 p. 142 2年 p. 94 3年 p. 105) ・減法の考え方では、表を使って視覚的に理解できるよう工夫されている。 (1年 p. 26)	◎適切である。 ・図や表が効果的に色分けされており、知識を定着させることができるように工夫されている。(2年 p. 79 3年 p. 63) ・挿絵は、生徒が自ら学習に取り組むためのヒントとなるように工夫されている。 (1年 p. 178 2年 p. 118-119 3年 p. 163)	◎適切である。 ・日常生活の様々な事象を提示する場面では、絵や写真が配置され理解が深まるよう工夫されている。 (1年 p. 178 2年 p. 152 3年 p. 160) ・関数領域での章、節の導入では日常的な場面から図や写真、表、グラフが系統的に用いられ、理解が深まるよう配慮されている。 (1年 p. 117 2年 p. 59 3年 p. 90-91)	◎おおむね適切である。 ・理解の助けになる図や、生徒の興味につながる図・写真が掲載されている。	◎適切である。 ・計算の手順ごとに、コメントが書かれていて、ねらいの達成につながるよう工夫されている。(2年 p. 18 3年 p. 76) ・図形の動きを視覚的に捉えさせるため、多くの図が効果的に使われており、学びが深まるよう工夫されている。(2年 p. 86 3年 p. 82)
2 程度・選択・取扱	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	◎十分考慮されている。 ・各節の導入では、身近な場面における数学的な事象を多数取り上げており、生徒が興味・関心をもてるよう工夫されている。 (1年 p. 89-91 2年 p. 57-59 3年 p. 166) ・1年生では、算数と数学のギャップによる不安を解消するために、「1年0章」を設け、小中の円滑な接続が図れるよう配慮されている。 (1年 p. 9-13)	○考慮されている。 ・各章の導入では、既習内容と関連させて身の回りの題材が設定され対話を通してながら興味・関心を引き出せるようになっていく。	○考慮されている。 ・各章の導入では、日常の事象を教理的に捉え、主体的に問題を発見・解決し、できるような興味をもてる題材が設定されている。	○考慮されている。 ・各章の導入「Let's Try」では、ゲーム形式のものや、身近な題材などを多く取り上げて興味・関心を高めるよう設定されている。	○考慮されている。 ・「ふりかえり」では、学習内容と既習事項との関連が示され、問題解決の手立てとなっている。	○考慮されている。 ・各章や節の導入では、身の回りの生活などに関する題材が取り上げられており、意欲的に学習ができるようになっていく。	○考慮されている。 ・各章の導入では、その章の学習に興味を引く内容が設定されている。

種目	数 学	区 分			中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果						
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	新興出版社啓林館	数研出版	日本文教出版

	(2) 補充的な学習, 発展的な学習について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「問」の側注には, 巻末の「補充の問題」のページが記され, 生徒が進んで取り組めるよう工夫されている。 ・章末の「章の問題B」の「活用の問題」で発展的な学習に取り組めるよう工夫されている。	○配慮されている。 ・「Q」マークの横に「プラス・ワン」と「補充問題」のページが示されており, 学習の補充ができるようになってきている。	◎十分配慮されている。 ・各節に「確かめよう」が設けられ, ページの左側に今までの学習のどの部分の内容のものか繋がりがわかるよう示されている。 ・「章のまとめの問題」が基本, 応用, 活用と分類されていて, 段階的に数学的な力を身に付けられるよう工夫されている。	◎十分配慮されている。 ・「たしかめ」や「問」の側注に, 補充問題のページと番号が示されており, 取り組みやすいよう配慮されている。 ・「数学の広場」では, 既習の学習内容を活用して, 発展的な学習に取り組めるように配慮されている。(1年 p. 230 2年 p. 62 3年 p. 194-195)	◎十分配慮されている。 ・巻末に「もっと練習しよう」が設定されており, 補充学習ができるよう工夫されている。(1年 p. 240-250) ・「数学ライブラリー」や「学びを生かそう」では, 発展的な問題が設定されており, 教科の有用性を実感できるよう工夫されている。(2年 p. 178)	○配慮されている。 ・巻末の「チャレンジ編」では, 既習の学習内容に関連した発展問題にも取り組むことができるようになってきている。	○配慮されている。 ・「問」の側注に「チャレンジ」問題があり, 補充的な内容の学習ができるようになってきている。
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成, 配列, 系統性について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・学習内容の系統性を重視し, 基本から発展への流れを大切にすることで, 円滑な指導が行えるよう内容の配列を工夫している。(3年 p. 74-82) ・章の学習を通して学びの深まりが感じられるように, 各節の導入で関係性の高い内容を扱う工夫が見られる。(1年 p. 61-63, 73, 81-82 2年 p. 177-185 3年 p. 93-96, 99, 115-118)	○配慮されている。 ・各章の導入で, 既習内容とのつながりが明記され, 系統性を意識できるようになっている。	○配慮されている。 ・各領域の始めに既習内容の確認が設定されており, 円滑に章末まで学び進めているようになっている。	○配慮されている。 ・全学年において, 巻末の「学びのマップ」として既習内容をまとめてあり, 本文の側注で関連する内容やページを示すことで, 学習の系統性を意識できるように設定されている。	◎十分配慮されている。 ・授業用の「みんなで学ぼう編」と自主学習用の「自分から学ぼう編」の2部構成になっており, 多様な学び方ができるよう工夫されている。 ・既習事項の内容と対象学年が「ふりかえり」で示されており, 系統性を確認できるよう配慮されている。(2年 p. 58-59 3年 p. 191)	◎十分配慮されている。 ・各章に必要な内容の振り返りがそれぞれの導入前に設定されており, 既習内容との関わりが確認できるように配慮されている。(3年 p. 14) ・巻末では, 学習内容をまとめたページが掲載されており, 学年間の関わりや領域間の関係性の理解が深まるよう配慮されている。(3年 p. 284-291)	○配慮されている。 ・既習内容の確認, 導入, 本文, まとめといった章のまとめり, また, めあて, 例, 問といった段階的な学習のまとめりが明確に示されている。
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・他教科に関係する題材には「教科関連マーク」があり, 学びが他教科にも広がるようになっている。	○配慮されている。 ・他教科に関連する内容には, 教科名が示され, 巻末の「MATHFUL」では, 生活に生かされている数学が取り上げられている。	○配慮されている。 ・巻末の「さらなる数学へ」では, SDGsに焦点を当て, グローバルな視点で物事を捉えるためにどう数学を生かすか示されている。	○配慮されている。 ・他教科との関連を意識しながら学習できるよう, 数学と関わりの深い身の回りの場面や問題が取り上げられている。	○配慮されている。 ・他教科で学習する内容を, 数学を使って考えるような題材が取り上げられている。	○配慮されている。 ・巻末の「数学旅行」では, 日常生活につながる事例や, 他教科との関連を図った題材が取り上げられている。	○配慮されている。 ・巻末の「マイトライ」では, 気象や福祉など, 日常生活に生かされている数学の有用性について取り上げられている。

様式 1-2

種目	数 学	区 分			中 学 校			1 年, 2 年, 3 年	
大観点	小観点	調 査 の 結 果							
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	新興出版社啓林館	数研出版	日本文教出版	

4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・文章が意味の区切りで改行されており、読みやすいように工夫されている。 ・色づかいや色数を意識して編集されており、見やすく分かりやすいレイアウトになるよう工夫されている。	○配慮されている。 ・ページに章と同じ色をつけたり、タイトルのフォントや色を変えたりすることで、学習内容を区別できるようになっている。	○配慮されている。 ・対照的な配色により、学習内容や活動が把握しやすくなっている。	○配慮されている。 ・認識しやすい配色にするとともに、図の形を変えたり、番号を付記したりすることで、判別しやすくなっている。	○配慮されている。 ・文章が意味の区切りで改行されており、読みやすくなっている。	○配慮されている。 ・配色や模様を工夫することで、色覚の特性によらず、誰でも識別しやすくなっている。	◎十分配慮されている。 ・新出用語や重要事項が識別しやすいように、配色やレイアウトが工夫されている。 ・漢字を読むことが困難な生徒への配慮として、振り仮名の箇所を増やす工夫がされている。
	(2) その他の特徴点は何か。	・巻頭にQRコードがあり、図形や計算などに関するシミュレーションや動画などのコンテンツとのリンクが示されている。	・巻頭にQRコードがあり、操作して学習できるデジタルコンテンツとのリンクが示されている。	・巻頭にQRコードがあり、教材に関連するコンテンツとのリンクが示されている。	・巻頭にQRコードがあり、動画やワークシートなどのコンテンツとのリンクが示されている。	・表紙や巻頭、巻末にQRコードがあり、図形やグラフなどに関するコンテンツとのリンクが示されている。	・巻頭や裏表紙にQRコードがあり、補充問題や参考資料、動画などのコンテンツとのリンクが示されている。	・巻頭にQRコードがあり、単元内に関連を示すマークが設定されており、デジタル資料などとのリンクが示されている。

様式 1-2

種目	理 科	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小観点	調 査 の 結 果			
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版

1 内 容	<p>(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。</p> <p>①自然の事物・現象に対する概念や原理・法則の理解を図ること</p> <p>②科学的に探究する力を養うこと</p> <p>③自然の事物・現象に進んで関わり主体的に探究しようとする態度を育てること</p>	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習した内容の理解を図るために「ここがポイント」や章末の「各節の課題に対する結論」の例が示されている。 課題から仮説を立てて探究することができるような道筋が設定されている。 「レッツスタート！」や「課題に対する結論を表現しよう」で、主体的に探究させることができるよう設定されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然の事象・現象に対する概念や原理・法則の理解のために、基本操作や結果の例を示すなど、学習内容が定着するよう設定されている。 身に付けた「理科の見方・考え方」を使って、探究的に課題を解決していく「探究活動」が設定されている。 各単元末の「探究活動」で、新たな問題を解決することによって、主体的に学びを深められるよう設定されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学びを日常にいかしたら」を通して、日常生活とのつながりから知識を活用し、理解を深めることができるよう設定されている。 「課題のページ」「方法のページ」「結果のページ」と構成されており、探究の過程を意識できるよう設定されている。 各単元末の「理科マスター」により、学びを振り返ったり深めたりすることができるよう設定されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 観察、実験を通して学んだ知識を日常生活にどのようにいかしているかを紹介する「ハローサイエンス」が設定されている。 探究の進め方がマークで示されており、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう設定されている。 主体的に探究を進める上での手段として、結果を分析・解釈するための「レポートの書き方」が示されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 知識の定着を図るため、「基本のチェック」「学習のまとめ」「力だめし」が設定されている。 生徒が自分で考えることができるよう、「理科の見方・考え方」のヒントだけが示されている。 「探Q実験」により、仮説や計画などを生徒自身が考えることができるよう設定されている。
	<p>(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。</p>	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「レッツスタート！」「科学のミカタ」が適切に配置され、主体的に学習することができるよう工夫されている。(1年 p. 202-205) 「Before&After」が章の始めと終わりに設けられ、自分の変容を実感することができるよう配慮されている。(3年 p. 11, 28) 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「計画を立てよう」「結果から考えよう」には、挿絵や吹き出しを用いた会話場面が掲載されるなど、対話を通して学習することができるようになっている。 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各章に「Can Do List」が設けられ、生徒が見通しをもって、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。(2年 p. 16 3年 p. 78) 吹き出しなど話し合い活動の場面が多く設定され、対話を通して学習することができるよう配慮されている。(1年 p. 29-30) 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 探究の過程ごとに意見交換や議論をする場面が設けられるなど、対話を通して学習することができるようになっている。 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各単元に探究実験や「みんなで探Qクラブ」が設けられ、生徒が自ら仮説や計画を立てることができるようになっている。(2年 p. 35 3年 p. 170-171) 「考えてみよう」「表現してみよう」が設けられるなど、自然事象について考察したり、考えを表現したりすることができるよう配慮されている。(1年 p. 74, 211)
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p>	<p>◎十分考慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵で説明してあるページや日常生活に関連したページがあり、理科の面白さや有用性を認識することができるよう考慮されている。(2年 p. 47, 78) 「つながる科学」が設けられ、身近な事象から興味・関心を高めることができるよう考慮されている。(3年 p. 39) 	<p>○考慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の興味・関心を高めるため、「くらしの中の理科」や「Professional」などの読み物資料が掲載されている。 	<p>○考慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習意欲を高めるための写真や図、データが掲載されている。 	<p>○考慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然事象に対する関心や調べる意欲を高めるための活動「やってみよう」が設けられている。 	<p>◎十分考慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年の冒頭に、小学校理科の学習内容に関連した短い単元が設定されており、発達の段階に合わせて学習することができるよう考慮されている。(1年 p. 2-15) 科学コラムの「部活ラボ」「お料理ラボ」などが設けられ、生徒の学習意欲を向上させることができるよう考慮されている。(2年 p. 17, 32)

様式 1-2

種目	理 科	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小観点	調 査 の 結 果			
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版

	(2) 補足的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・各単元末に「学習内容の整理」が設けられ、科学的な言葉を振り返ることができるよう配慮されている。(2年 p. 82-83) ・「確かめと応用」が設定され、学習内容の定着が図れるよう配慮されている。(2年 p. 84-87)	◎十分配慮されている。 ・各単元末に「まとめ」「単元問題」が設けられ、基礎的知識の定着を図ることができるよう配慮されている。(3年 p. 218-221) ・「読解力問題」が設けられ、発展的な問題で思考力を高めることができるよう配慮されている。(3年 p. 222)	△配慮が望まれる。 ・各章に「章のまとめ」や「基礎問題」を設けるなど、知識の定着を図ることができるような配慮が望まれる。	◎十分配慮されている。 ・各単元末に「要点と重要用語の整理」「基本問題」が配置され、補足的な学習を行うことができるよう配慮されている。(1年 p. 74-77 3年 p. 118-121) ・一歩進んだ理科の話題を「発展」として取り上げることで、高等学校理科の基礎科目につながるよう配慮されている。(3年 p. 42-43)	◎十分配慮されている。 ・「基本のチェック」「力だめし」「総合問題」が設けられ、段階的に学習の定着を図ることができるよう配慮されている。(3年 p. 163, 166-169, 316-319) ・『「発展」高校化学へ』などが設けられ、発展的な学習を行うことができるよう配慮されている。(2年 p. 159)
	(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。	○配慮されている。 ・資料に「理科室の決まり」や「主な薬品の性質ととりあつかいの注意」が掲載されている。	◎十分配慮されている。 ・「理科室のきまり」に観察や実験の心構えや注意点が記載され、安全に学習を行うことができるよう工夫されている。(1年 p. 6) ・実験の場面では「注意」のマークが目立つように配置されている。(1年 p. 115)	○配慮されている。 ・観察、実験の場面には「ストップ」のマークなど、安全に対するマークが配置されている。	○配慮されている。 ・観察、実験の場面には「注意」や「禁止」のマークが示され、実験や観察時に行ってはいけないことを示している。	◎十分配慮されている。 ・観察、実験の場面には、器具の使い方や注意点が示され、安全に学習することができるよう工夫されている。(1年 p. 130-137) ・観察、実験の場面には、注意・安全のマークがあり、生徒にとって理解しやすいよう視覚的に工夫されている。(1年 p. 185)
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「これまでに学んだこと」で既習事項が示され、学習のつながりを意識することができるよう工夫されている。(2年 p. 14) ・同一学年の学習内容について、関連するページが示されるなど、多様な指導計画に対応できるよう構成が工夫されている(1年 p. 43, 82)	◎十分配慮されている。 ・各章に「思い出そう」が設けられ、小学校との系統性を踏まえて学習することができるよう工夫されている。(1年 p. 45) ・「これまでに学習したこと」「これから学習すること」が各単元で示され、学習のつながりを意識することができるよう構成が工夫されている。(1年 p. 74-75)	◎十分配慮されている。 ・実験と結果、考察が別のページになっており、生徒が自らの考えをもつことができるよう構成が工夫されている。(1年 p. 117-120) ・各章の最初と最後に、学習内容を確認する場面を設けるなど、構成が工夫されている。(1年 p. 106, 122)	○配慮されている。 ・系統性を踏まえて学習することができるよう、単元の導入のページに「学んでいくこと」が設けられている。	◎十分配慮されている。 ・各章に「つながる学び」が設けられ、小学校との系統性を踏まえて学習することができるよう工夫されている。(1年 p. 177) ・次の学年や高校で学習する内容が発展として取り上げられており、学習内容の系統性を意識することができるよう配慮されている。(2年 p. 156, 159)
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・道徳や保健体育などの他教科との関連が記載されている。	○配慮されている。 ・「つながる」マークが設けられ、他教科との関係が記載されている。	○配慮されている。 ・算数や数学との関連で、「少数の計算の復習」などが掲載されている。	○配慮されている。 ・理科で使う算数や数学が設けられ、計算の仕方が掲載されている。	○配慮されている。 ・他教科と関連する内容が取り上げられている。
4 上 記 以 外 の 特	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用している。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用している。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインに対応した配色やフォントを使用している。	△配慮が望まれる。 ・文字の配置や配色を工夫するなど、視覚的な配慮が望まれる。	◎十分配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用している。 ・文字の大きさが適切で、レイアウトも整理されており、生徒が見やすく理解しやすいよう配慮されている。

様式 1-2

種目	理 科	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年		
大 観 点	小観点	調 査 の 結 果				
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	新興出版社啓林館
徴 点	(2) その他の特徴点は何か。	<ul style="list-style-type: none"> ・DマークやQRコードがあり、デジタルコンテンツとのリンクが示されている。 ・各学年ともペーパークラフトが収録されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードがあり、デジタルコンテンツとのリンクが示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードがあり、デジタルコンテンツとのリンクが示されている。 ・巻末資料に「学びの交換アイデアボード」がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードがあり、デジタルコンテンツとのリンクが示されている。 ・巻末に各学年とも、理解を深めるための教材が収録されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードがあり、デジタルコンテンツとのリンクが示されている。 ・「探Q実験」を行う際に使用する「探Qシート」が収録されている。

種目	音楽一般	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年
大観点	小観点	調 査 の 結 果		
		教育出版		教育芸術社

1 内 容	(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。 ①曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解すること ②創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにすること ③音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにすること	○配慮されている。 ・表現及び鑑賞の活動において、その音楽固有の雰囲気や味わいを感じ取りながら、自己のイメージや曲に対する思いと、音楽の構造等の理解が深められるよう配慮されている。 ・全学年に設けられた歌唱活動を通して、思いや意図をもった音楽表現をするために必要な基本的な技能が身に付くよう配慮されている。 ・学びの手がかりとなる音楽を形づくっている要素等が分かりやすく示され、それらの要素を知覚・感受し、その関わりを考えながら音楽表現を創意工夫したり、音楽の良さを味わって聴いたりすることができるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・1年、2・3年上の「深めよう音楽」では、学習を進める手順が示され、音楽の特徴を捉えながら、音楽の構造等の理解を深めるとともに、2・3年下では、学んできたことを生かしたり音楽の多様性についての理解を深めたりすることができるよう配慮されている。 ・歌唱や音楽づくりのポイントが丁寧に示され、思いや意図を生かした音楽表現をするために必要な技能が身に付くようそれぞれの歌唱教材や創作で配慮されている。 ・音楽を形づくっている要素と活動のポイントが分かりやすく示され、それを手がかりに知覚したことと感受したこととの関わりを考えながら、音楽表現を創意工夫したり、音楽の良さを味わって聴いたりすることができるよう配慮されている。
	(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「何が同じで、何が違う？」や「どんな特徴があるかな？」の学習では、お互いの思いを伝える活動が設定され、他者の思いを聞き合えるよう配慮されている。(1年 p.60, p.64-65) ・表現及び鑑賞において、「ACTIVE！」や「比べてみよう」の活動が設定され、主体的・対話的で深い学びができるよう配慮されている。(1年 p.6-9, 32-35, 38-43 2・3年上 p.35, 45, 65 2・3年下 p.6-11, 22-23, 26-31)	○配慮されている。 ・各教材に学習の目標や具体的な学習活動、音楽を形づくっている要素を示すとともに、リズムゲーム等の学習を設けたりして主体的な学びを促すよう配慮されている。
	(3) A 表現、B 鑑賞の各領域及び【共通事項】の内容や各事項の指導が相互に関連付けられるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「学びのユニット」では音楽を形づくっている要素を捉えながら、表現及び鑑賞の活動を相互に関連付けられるよう配慮されている。(各学年 p.4) ・多くのページに学びのポイントや音楽用語等が示され、共通事項の学習と関連付けられるよう配慮されている。(1年 p.7, 11 2・3年下 p.11, 13)	◎十分配慮されている。 ・【共通事項】を支えとして表現活動と鑑賞活動が相互に関連付けられるよう配慮されている。(1年 p.52-55 2・3年上 p.56-61 2・3年下 p.46-49) ・各学年の学習内容一覧として、音楽を形づくっている要素が表現及び鑑賞の学習内容に即したようになるよう配慮されている。(各学年 p.8-9)
	(4) 生活や社会の中の音や音楽との関わりについて、理解が深まるよう配慮されているか。	○配慮されている。 ・写真や資料を多く使用し、身近にある音楽について取り上げることで、生活と音楽との関わりがイメージしやすくなるよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・在学中や卒業後も多彩なジャンル・作品に触れ、生涯にわたり音楽文化に親しむことができるよう配慮されている。(2・3年下 p.40-41, 60-65) ・音楽が生活や社会文化とどのように関わり、どのような意味や価値をもつのか生徒が意識的に考え、理解が深まるよう配慮されている。(2・3年下 p.68-69)

様式 1-2

種目	音楽一般	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年
大観点	小観点	調 査 の 結 果		
		教育出版	教育芸術社	

2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	○考慮されている。 ・「音のスケッチ」では、発達の段階に応じながら、生徒の興味・関心のもてる創作活動ができるよう考慮されている。	◎十分考慮されている。 ・各学年の歌唱教材では、生徒にとって親しみやすく魅力ある教材が取り上げられ、興味・関心をもてるよう考慮されている。(1年 p. 32 2・3年上 p. 74 2・3年下 p. 28, 70) ・リズムゲームやリズムアンサンブルなど、生徒の発達の段階に応じて基礎的な学習が身に付くよう考慮されている。(1年 p. 16-17 2・3年上 p. 12-13 2・3年下 p. 32-33)
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	○配慮されている。 ・学んだ曲をリコーダーやコードと関連して学習することができ、器楽への学習に発展するよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・「My Voice!」では、発声法について発展的な学習になるよう工夫されている。(1年 p. 14-15, 20 2・3年上 p. 17 2・3年下 p. 19) ・「指揮をしてみよう」では、音楽を指揮で表現し、より豊かな音楽活動につなげられるよう工夫されている。(1年 p. 42-43 2・3年上 p. 50-51 2・3年下 p. 66-67)
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	○配慮されている。 ・見通しをもって学ぶことができるよう、巻頭に「学びのユニット」を設け、学習の見通しをもてるよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・学習の目標や具体的な学習活動、音楽を形作っている要素が一目で分かる紙面構成になるよう配慮されている。(各学年 p. 8-9) ・「心の歌」では、歌詞と風景写真から歌唱活動につながるよう配慮されている。(1年 p. 24-25 2・3年上 p. 18-19 2・3年下 p. 10-11)
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	△配慮が望まれる。 ・英語の歌や「日本とアジアをつなぐ音」など他教科との関連がより図れるよう配慮が望まれる。(1年 p. 63 2・3年上 p. 46-49 2・3年下 p. 52-53)	◎十分配慮されている。 ・各学年に英語の歌を扱うなど他教科との関連が図れるよう配慮されている。(1年 p. 38, 46 2・3年上 p. 30-33 2・3年下 p. 2-3, 28-29) ・「伝統をつなぐ」, 「音楽ってなんだろう」など人権教育や道徳科との関連が図れるよう配慮されている。(1年 p. 2-5 2・3年上 p. 2-5 2・3年下 p. 2-5)
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・はっきりした色調、見やすい文字で視認性を高めるよう配慮されている。(各学年 p. 4) ・「話し合おう」などでは、生徒が記入する部分が酒色の工夫により認識できるよう配慮されている。(1年 p. 9 2・3年上 p. 35 2・3年下 p. 9)	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインのフォントを使用し、写真の上にかかれた文字が見やすくなるよう配慮がされている。
	(2) その他の特徴点は何か。	・巻頭の目次にQRコードがあり、デジタルコンテンツのリンクが示されている。	・説明が必要なページにQRコードがあり、デジタルコンテンツのリンクが示されている。

様式 1-2

種目	音楽器楽合奏	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年
大観点	小観点	調 査 の 結 果		
		教育出版	教育芸術社	
1 内 容	<p>(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。</p> <p>①曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解すること</p> <p>②創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにすること</p> <p>③音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにすること</p>	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> いくつかの楽器を比べる活動を取り入れ、音色や音の出る仕組みに着目することで、楽器の特徴について実感を伴って理解し、表現に生かすことができるよう配慮されている。 基本的な奏法を身に付けながら、音楽表現に対する思いや意図を表現するために必要な技能の習得が図られるよう、楽器ごとにポイントが簡潔に理解できるよう配慮されている。 協働的な活動を取り入れ、曲に対する自己のイメージを膨らませたり、他者のイメージに共感したりして、表したい器楽表現について考え、思いや意図をもつことができるよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各楽器の学習活動が「演奏を聴こう」、「楽器を知ろう」、「吹いてみよう」等でまとめられ実感を伴った理解を促す工夫が配慮されている。 楽器ごとに技能を身に付けるためのポイントが丁寧に上げられており、基本的な奏法を身に付けながら、音楽表現に対する思いや意図を表現するために必要な技能の習得が図られるよう配慮されている。 音楽を形づくっている要素が示され、知覚したことと感受したことの関わりについて考えたり、様々な器楽表現を試しながら協働的に学習したりすることを通して、音楽表現を創意工夫できるよう配慮されている。 	
	<p>(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。</p>	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学びのねらい」を分かりやすく掲示することで、学習の見通しをもてるよう配慮されている。(p. 6, 8, 10) アンサンブルの楽曲に演奏のポイントを示すなど、生徒の主体的・対話的な学びを促し、学習を深められるよう配慮されている。(p. 72) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習目標や具体的な学習活動を分かりやすく掲示することで、学習の見通しをもたせるよう配慮されている。(p. 10) 「深めよう音楽」では学びの手がかりとなるヒントを掲載する等、生徒の主体的・対話的で深い学びを促し、学習を深められるよう配慮されている。(p. 11, 13, 15) 	
	<p>(3) A表現、B鑑賞の各領域及び〔共通事項〕の内容や各事項の指導が相互に関連付けられるよう配慮されているか。</p>	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 表現及び鑑賞の活動が相互に関連付けられるよう配慮されている。 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 〔共通事項〕の学習を支えとして、表現及び鑑賞の活動が相互に関連付けられるよう配慮されている。(p. 12, 82) 鑑賞や歌唱で学んだことを振り返りながら、奏法や音階を生かした和楽器での創作活動ができるよう配慮されている。(p. 49) 	
	<p>(4) 生活や社会の中の音や音楽との関わりについて、理解が深まるよう配慮されているか。</p>	<p>△配慮が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活や社会の中の音や音楽との関わりについて、より詳しい説明や写真等の掲載から理解を深められるよう配慮が望まれる。(p. 36) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活や社会と音楽とのつながりを実感し、器楽への親しみがもてるよう配慮されている。(p. 4, 5) 郷土の祭りや芸能の写真が掲載されており、音楽が生活や社会と結びついていることを学習できるよう配慮されている。(p. 56, 62) 	
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p>	<p>○考慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の興味・関心を高めるために、親しみやすく魅力ある映画音楽を取り上げ、箏やリコーダーで演奏できるよう編曲を工夫するなど考慮されている。 	<p>◎十分考慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒にとって親しみやすい楽曲や「バンドの世界をのぞいてみよう」を取り上げる等、楽器への興味・関心がもてるよう考慮されている。(p. 75) 同世代の音楽活動について資料として提示するなど、我が国の伝統楽器を身近に感じられるよう考慮されている。(p. 107) 	
	<p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切なダンギングや息のコントロールについて、図や写真を用いて説明するなど、リコーダーの技能が高められるよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的な学習の手がかりとなるヒントが提示されるなど、楽器の技能が高められるよう配慮されている。 	

様式 1-2

種目	音楽器楽合奏	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年
大観点	小観点	調 査 の 結 果		
		教育出版	教育芸術社	
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成, 配列, 系統性について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・各楽器とも, 基本的な奏法の練習から「まとめの曲」へと学習を積み重ねられるよう配列が工夫されている。(p.6-7) ・楽器の共通性と固有性について, 自分なりの考えをまとめられるよう構成されており, 音楽文化の理解が深まるよう配慮されている。(p.26, 52)	○配慮されている。 ・見通しをもって学ぶことができるよう, 内容が分かりやすく示されており, それぞれの教材で何を学習するのか自分で確認できるよう配慮されている。	
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・「弾く楽器の仲間たち」等で, 我が国の伝統楽器や諸外国の民族楽器が取り上げられており, 他教科との関連について配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・弦楽器の響きや掲載されている全ての楽器における歴史や文化について説明されており, 他教科等との関連が図れるよう配慮されている。(p.34, 40, 50) ・姿勢と礼儀について, 道徳科との関連が図れるよう配慮されている。(p.42)	
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・楽器の構え方や演奏している手元の写真が多く掲載されており, 奏法が分かりやすく解説されるなど配慮されている。(p.37) ・「リコーダー運指表」が分かりやすく掲載されており, 生徒が必要に応じて確認できるよう配慮されている。(p.99)	◎十分配慮されている。 ・箏の演奏している手元の写真が奏法ごとに分かりやすく解説されているだけでなく, 1ページにまとめて掲載されるなど配慮されている。(p.47) ・「ギター・キーボードコード表」が見やすく掲載されており, 生徒が必要に応じて確認できるよう配慮されている。(p.102-103)	
	(2) その他の特徴点は何か。	・巻頭の目次にQRコードがあり, デジタルコンテンツのリンクが示されている。	・説明が必要なページにQRコードがあり, デジタルコンテンツのリンクが示されている。	

様式 1-2

種目	美術	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果		
		開隆堂出版	光村図書出版	日本文教出版

1 内 容	(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。 ①A表現(1) 発想や構想に関する資質・能力のA及びイに関すること	○配慮されている。 ・Aについては、アイデアを生み出す方法の写真が掲載され、生徒自らが豊かに発想したり、構想したりできるよう工夫されている。 ・イについては、身の回りにあるデザインや工芸作品の美しさ、使いやすさなどが分かる写真が多数掲載され、目的や条件などをもとに、生徒自らが豊かに発想したりできるよう、工夫されている。	○配慮されている。 ・Aについては、アイデアを生み出す方法の写真が多数掲載され、生徒自らが豊かに発想したり、構想したりできるよう工夫されている。 ・イについては、生徒のアイデアスケッチやワークシートの例が多数掲載され、生徒が目的や条件などを基に、主題を生み出せるよう工夫されている。	○配慮されている。 ・Aについては、生徒作品や生徒のアイデアスケッチが多数掲載されている。 ・イについては、生徒が発想している様子や「造形の視点」から主題を生み出せるよう配慮されている。
	②A表現(2) 技能に関すること ③B鑑賞(1) 鑑賞に関する資質・能力のA及びイに関すること	・技法の説明や制作の過程が分かりやすく掲載され、生徒が自分の意図に合った表現ができるよう配慮されている。 ・Aについては、見開きや原寸、部分拡大で掲載された作品を通して、表現の可能性を広げられるよう配慮されている。 ・イについては、日本及び諸外国の生活や美術文化を多種多様に取り上げ、見方や感じ方を広げたり深めたりしながら学習できるよう工夫されている。	・「みんなの工夫」で、制作する過程を詳しく紹介することにより、生徒が見通しをもって制作することができるよう工夫されている。 ・Aについては、題材やテーマに関連性の高い多様な作品や、鑑賞を楽しむ手がかりを掲載するなどの工夫がされている。 ・イについては、比較して鑑賞できる大判の見開きや、多種多様な図版を掲載することにより、美術の働きや美術文化への理解が深まるよう工夫されている。	・自分の表現意図に応じて、幅広く見通しをもって表現活動ができるよう、多様な作品が掲載されている。 ・Aについては、造形的なおもしろさを感じ取ることができる図版が多数掲載され、主体的に造形的な見方や考え方を働かせ、表現につなげるよう工夫されている。 ・イについては、美術作品や生活の中の造形について、実物に近い色彩や提示方法を記載することにより、ものの感じ方を深められるよう工夫されている。
④【共通事項】に関すること	・各領域の扉ページで、「共通事項」に関するする問いかけがあり、表現及び観賞の流れが理解できるよう配慮されている。	・各題材の冒頭に「共通事項」を意識する鑑賞の問いかけが示され、表現と鑑賞の学習を一体的に進めることができるよう工夫されている。	・「造形的な視点」で、生徒が自分の感じ方で形や色彩を捉えられるよう工夫されている。	
(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	○配慮されている。 ・すべての題材に「学習のポイント」が設定され、生徒が主体的に学習を進めることができるよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・「目標」が分かりやすく提示され、生徒が主体的に学習を進めることができるよう配慮されている。(1年 p. 10-13 2・3年 p. 18) ・題材の始めに位置付けた「鑑賞」では、問いを示すことにより、対話が生まれるよう工夫されている。(1年 p. 18 2・3年 p. 6-9, 56-59)	○配慮されている。 ・「学びの目標」が設定され、「造形的な視点」をもとに生徒が考えを話し合いながら、学習に取り組めるよう配慮されている。	

様式 1-2

種目	美術	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		開隆堂出版	光村図書出版	日本文教出版

2 程度・ 選択・ 取扱	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	◎十分考慮されている。 ・巻頭に、活動の様子などを多数掲載した「学びの地図」を示すことで、発達の段階に応じた学習となるよう工夫されている。(1年 p. 5-7) ・多数掲載されている資料は、生徒にとって親しみやすく、美術への興味・関心が興味・関心が高められるよう考慮されている。(1年 p. 2-3 2・3年 p. 2-4)	◎十分考慮されている。 ・図画工作科との円滑な接続を図るため、多様な作品を鑑賞しながら疑問が解決できるよう考慮されている。(1年 p. 5-9, 28-29) ・多様な作品や日用品を掲載することで、生徒の興味・関心が高まるよう考慮されている。(2・3年 p. 35, 62-63)	◎十分考慮されている。 ・3分冊の構成になっており、各学年の発達の段階を考慮して、より充実した学習が展開できるよう工夫されている。 ・各題材に応じて多様な作品や写真等を掲載し、作品等と出会う楽しさを味わうことで、生徒の興味・関心が高まるよう考慮されている。 (1年 p. 2-5 2・3年上 p. 6-7 2・3年下 p. 8-9)
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	○配慮されている。 ・巻末の「学びの資料」に多様な作品や題材を掲載したり、いくつかの題材の「美術の用語」で技法を確認したりすることで、工夫した表現ができるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・巻末の「学習を支える資料」で基本的な技法を確認しながら、必要に応じてさまざまな技法を扱いながら、発想を広げることができるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・巻末の「学習を支える資料」で基本的な技法等を確認しながら、発展的な学びにつながるよう配慮されている。
	(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。	◎十分配慮されている。 ・巻末の「学びの資料」で用具の安全な使い方や肖像権や著作権を含む情報モラルに関する内容について、写真やイラストを効果的に用いて注意を促す配慮がされている。(1年 p. 58-59 2・3年 p. 110) ・題材に応じた用具の安全な使い方を示して、注意を促す配慮がされている。(1年 p. 21 2・3年 p. 81)	○配慮されている。 ・用具の安全な使い方や肖像権や著作権を含む情報モラルに関する内容について、色分けして示して、注意を促すなどの配慮がされている。	△配慮が望まれる。 ・用具の安全な使い方等についての意識を高められるよう配慮が望まれる。 (1年 p. 64 2・3年上 p. 55 2・3年下 p. 40)
3 構成・ 配列等	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	○配慮されている。 ・各学年の題材の構成、配列について、「絵画や彫刻で学ぶこと」や「デザインや工芸で学ぶこと」等で示すとともに、「目次」に学習の系統性が分かるよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・1学年では、図画工作科との関連を図りながら、題材の中で、表現及び鑑賞を一体的に扱うことが分かる構成、配列にすることで、学習の流れが理解できるよう工夫されている。(1年 p. 8-13) ・2・3学年では、鑑賞を通じて、作品の見方をさらに深めたり、広げたりできるよう作品の系統性について工夫されている。(2・3年 p. 36-39)	◎十分配慮されている。 ・各学年の題材の構成、配列について、「表現」と「鑑賞」を示すとともに、「学びの目標」が分かりやすく工夫されている。(1年 p. 12 2・3年上 p. 10 2・3年下 p. 12) ・発達の段階に即した3分冊構成で、各学年に応じた学習ができるよう工夫されている。 (1年 p. 8-9 2・3年上 p. 8-9 2・3年下 p. 6-7)
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・教科名とマークで他教科等との関連を示し、教科横断的な学習ができるよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・「○○科とのつながり」というコラムを設けて、他教科等との関連を写真やイラスト等で具体的に示すことで、効果的な学習ができるよう配慮されている。 (1年 p. 43 2・3年 p. 59) ・「道徳科とのつながり」では、題材と関連する指導の内容が具体的に示されている。(1年 p. 37 2・3年 p. 24)	○配慮されている。 ・題材に関連する写真等を扱うことで、他教科での学習を活かしながら学べるよう配慮されている。 (1年 p. 28-29 2・3年上 p. 65 2・3年下 p. 33)

様式 1-2

種目	美術	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		開隆堂出版	光村図書出版	日本文教出版
4 上記 以外 の 特徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒によって、学習の困難さが異なることに留意して、中学校以上で習う漢字全てにルビが記載されている。(1年p.10 2・3年p.10) カラーユニバーサルデザインの考え方で、すべての人に情報が正確に伝わるよう配色が工夫されており、ユニバーサルデザインフォントが採用されている。(1年p.10 2・3年p.10) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 全学年を通して、ユニバーサルデザインフォントが採用されている。(1年p.10 2・3年p.6) 視認性を高めるために、図版と図版の間を広く空けたり、罫線を引いたりして境界を明確に区別できるよう工夫されている。(1年p.12 2・3年p.17) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 全学年を通して、ユニバーサルデザインフォントが採用され、色はカラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。(1年p.12 2・3年上p.10 2・3年下p.12) 作品、写真を大きく掲載し、すべての生徒が視覚的に見やすく学べるよう配慮されている。(1年p.30 2・3年上p.12 2・3年下p.22)
	(2) その他の特徴点は何か。	<ul style="list-style-type: none"> QRコードがあり、デジタルコンテンツとのリンクが示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> QRコードがあり、デジタルコンテンツとのリンクが示されている。 紙質の異なる図版を用いることで、生徒が実感を伴いながら学習できるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> QRコードがあり、デジタルコンテンツとのリンクが示されている。

様式 1-2

種目	保健体育	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果			
		東京書籍	大日本図書	大修館書店	学研教育みらい
1 内 容	(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。 ①健康な生活と疾病の予防 ②心身の機能の発達と心の健康 ③傷害の防止 ④健康と環境	○配慮されている。 ・休養及び睡眠と健康に関連して章末資料が適切である。 ・ストレスへの対処の仕方として実習など具体的な方法が記述されている。 ・自然災害の資料が豊富で、地域の取り組みについて扱っている。 ・熱中症について予防法も含め理解しやすいよう配慮されている。	○配慮されている。 ・休養及び睡眠について記述されており、資料も適切である。 ・ストレスへの対処の仕方として実習など具体的な方法が記述されている。 ・自然災害の資料が豊富で、避難への備えについても示されている。 ・海洋プラスチックなどに対しても学びを深められるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・スマートフォン使用による疲労と睡眠の質との関連が記述されており、資料も適切である。 ・ストレスへの対処の仕方として実習など具体的な方法が記述されている。 ・自然災害の二次災害について提示している。 ・明るさや目の疲労では、身近なコラムを工夫するなど配慮されている。	○配慮されている。 ・休養及び睡眠の調和がとれた生活に関するチェック表が適切である。 ・ストレスへの対処の仕方として実習など具体的な方法が記述されている。 ・自然災害の資料が豊富で、非難への備えについて示されている。 ・循環型社会について図で示すなど身近な問題として捉えられるよう配慮されている。
	(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「見つける」→「課題の解決」→「活用する」→「広げる」の構成となっており、自ら課題を発見し、学びを深めることができるよう配慮されている。(p. 8, 9) ・「活用する」では、他者に説明したり、話し合ったりする活動が設定されており、より深く考えられるよう配慮されている。(p. 9)	○配慮されている。 ・学習のねらいが簡潔に分かりやすく示されており、生徒が主体的に無理なく学習できるよう配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・「意見を出そう」や「生かそう」など多様な学習活動が示されており、主体的・対話的な学びが深まるよう配慮されている。(p. 10, 11) ・本文見出しが文章形式で表現されていることにより、学習内容を的確に把握することができ、主体的・対話的で深い学びにつながるよう配慮されている。(p. 7)	◎十分配慮されている。 ・「協働マーク」を示し、主体的かつ協働的に活動できるよう配慮されている。(p. 100) ・学習のまとめでは、主体的・対話的な学びにつながる活動が取り入れられ、考えを深められるよう工夫されている。(p. 105)
	(3) 社会の変化に伴う諸課題について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・SDG sや感染症について分かりやすく記述されており、生徒自身や自分の行動を考えるための資料となっている。(p. 166, 148-151, 164-165) ・章末資料としてLGBTに関する内容が取り上げられており、「性の多様性」について考えられるよう配慮されている。(p. 44)	△配慮が望まれる。 ・情報モラルに関する記述では、自分たちの生活との関わりや問題について自ら判断し防止する方法を考えられるような配慮や工夫が望まれる。(口絵 13, 14, p. 39)	○配慮されている。 ・がんやSDG sについて記述されている。	○配慮されている。 ・いじめや南海トラフ地震について記述されている。
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	◎十分考慮されている。 ・発達の段階に応じた資料が分かりやすく考慮されている。(p. 21) ・キーワードを用いて学習課題が示されており、本時の学習内容が明確になることで見通しをもつことができ、生徒の興味・関心を引き出す工夫がされている。(p. 1)	◎十分考慮されている。 ・資料を多く掲載することで、視覚的にもイメージがしやすく、興味・関心をもてるよう工夫されている。(p. 107-109) ・導入の「つかもう」では、自らの経験や考えに触れるなど、発達の段階に応じた問いかけがされている。(p. 34, 38)	◎十分考慮されている。 ・「コラム」では、発達の段階に応じて知識を深める工夫がされているとともに、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。(p. 21, 23) ・「課題をつかむ」では、発達の段階に応じた問いかけが工夫されている。(p. 30)	◎十分考慮されている。 ・「課題をつかむ」で発達の段階に応じた問いかけがされている。(p. 44, 86) ・「探求しよう」などを用いて、生徒の興味・関心を引き出すよう工夫されている。(p. 38, 39)

様式 1-2

種目	保健体育	区 分	中 学 校	1 年, 2 年, 3 年	
大観点	小観点	調 査 の 結 果			
		東京書籍	大日本図書	大修館書店	学研教育みらい
扱	(2) 補充的な学習, 発展的な学習について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「活用する」や「広げる」では, 具体的な場面を想定したり, 学習した内容を発展させて考えることができるよう工夫されている。(p. 27) ・章末資料を利用して, 学んだ知識をより深められるよう配慮されている。(p. 16, 17)	◎配慮されている。 ・「話し合ってみよう」や「活用して深めよう」では, 発展的な課題が設定されている。	◎配慮されている。 ・学習のまとめでは, 学習した内容を確認するようになっており, 理解を深められるよう配慮されている。	◎配慮されている。 ・「考える・調べる」や「まとめる・深める」では, 発展的な課題を自分でまとめ, 考えを深めたり, 実生活に生かしたりできるよう配慮されている。
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成, 配列, 系統性について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・全体の構成は適切であり, イラストや写真を効果的に活用し, 資料も見やすく配列されている。(p. 64, 65) ・章のはじめのページでは, 関連する小学校や高等学校の学習内容が明記されており, 校種間のつながりを意識しながら学習することができるよう工夫されている。(p. 4, 5)	◎十分配慮されている。 ・見開きのページで, 本文は左側, 資料は右側と整理されており, 豊富な資料を活用しながら, 学習課題に取り組めるように工夫されている。(p. 80, 81) ・章のはじめのページでは, 関連する小学校と高等学校の学習内容が明記されており, 校種間のつながりを意識しながら学習することができるよう工夫されている。(p. 15)	◎十分配慮されている。 ・学年別に内容が選別されており, 資料も見やすく全体の構成は適切である。(p. 32, 33) ・章のはじめのページでは, 関連する小学校と高等学校の学習内容が明記されており, 校種間のつながりを意識しながら学習することができるよう工夫されている。(p. 16, 17)	◎十分配慮されている。 ・全体の構成は適切であり, イラストや写真を効果的に活用し, 資料も見やすく配列されている。(p. 124, 125) ・章のはじめのページでは, 関連する小学校と高等学校の学習内容が明記されており, 校種間のつながりを意識しながら学習することができるよう工夫されている。(p. 26, 27)
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	◎配慮されている。 ・「他教科リンクマーク」により, 他教科との関連が図られ, 教科横断的な視点で学べるよう配慮されている。	◎配慮されている。 ・「リンクマーク」により, 他教科との関連が図られ, 教科横断的な視点で学べるよう配慮されている。	◎配慮されている。 ・「他教科マーク」により, 他教科との関連が図られ, 教科横断的な視点で学べるよう配慮されている。	◎配慮されている。 ・「キーワードで見る保健体育の学習内容」のページで, 他教科との関連について一覧でまとめられている。
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・資料やイラストが多く掲載されており, 内容が視覚的に理解できるよう配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインが採用され, 紙面の色数も限定された見やすく落ち着いたレイアウトとなるよう配慮されている。	◎配慮されている。 ・本文ページと資料ページが色分けされており, 読みやすく見やすい紙面となるよう工夫されている。	△配慮が望まれる。 ・文章表現での課題について, 自分たちの生活との関わりや問題と結び付けて考えられるようなイラストを掲載するなどの配慮が望まれる。	◎十分配慮されている。 ・課題をイメージ化しやすいイラストを使用するとともに, 本文と図表などの位置関係にも配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインが採用されるなど, 誰もが安心して使用できるよう配慮されている。
	(2) その他の特徴点は何か。	・教科書とデジタルコンテンツがリンクしており, インターネットを活用して動画や危険予測シミュレーションを体験できるなど, 知識や技能の定着が図れるよう配慮されている。	・学習内容と関連が深い話題や読み物を「トピックス」で示し, 学習への関心が高まるよう配慮されている。	・本文に関連する情報のリンク先が取り上げられており, インターネットを活用して生徒が主体的に調べられるよう配慮されている。	・QRコードと連動し, 動画や資料を閲覧し, 知識や技能の確実な定着を図ることができるよう配慮されている。

様式 1-2

種目	技術	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		東京書籍	教育図書	開隆堂出版
1 内容	(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。 A 材料と加工の技術 B 生物育成の技術 C エネルギー変換の技術 D 情報の技術	○配慮されている。 ・加工技術の工夫例が提示されている。 ・生物育成の技術では、多様な問題の発見例が示され、生徒が課題を設定しやすい工夫がされている。 ・電気回路の設計・製作において、役割と部品を写真で示し分かりやすい工夫がされている。 ・プログラミングの計測や制御では、課題の設定例がイラストで提示されており、分かりやすい工夫がされている。	○配慮されている。 ・身の回りにある製品に関する様々な課題とその解決方法が提示されている。 ・生物育成の技術的な特徴が、イラストを用いて示されている。 ・電気製品の安全な利用について、身近な題材を取り上げている。 ・プログラミングの導入において、基礎的・基本的な事項を提示している。	○配慮されている。 ・様々な材料の特徴や加工方法を写真やイラストを用いて提示されている。 ・生物育成の実習例では、作業行程ごとに写真やイラストなどを用いた提示がされている。 ・エネルギーの伝達では、その仕組みと使用例がイラストや写真を用いて提示されている。 ・プログラミングの構造について、イラストやフローチャートを用いて例示されている。
	(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「技術の見方・考え方」が示され、生徒が学習活動の際にその視点を意識できるような工夫がされている。(p. 11) ・生活の中における問題の発見や課題の設定を主体的に取り組めるような配慮がされている。(p. 38, 39)	○配慮されている。 ・製作品を使う目的や条件が提示され、生徒の主体的な学びにつながる配慮がされている。(p. 37)	◎十分配慮されている。 ・問題解決学習の流れを四領域で共通して設定しており、生徒が三年間を通して主体的に学習に取り組める工夫がされている。(p. 46, 47) ・各単元の導入において、「話し合ってみよう」を設けることで、主体的な対話を図る配慮がされている。(p. 44, 88)
	(3) 地域の実態に応じる配慮がされているか。	○配慮されている。 ・「栽培カレンダー」では、地域ごとの栽培時期が示されており、地域に配慮されている。	○配慮されている。 ・「栽培ごよみ」では、栽培地域による適切な栽培時期が提示されており、地域に配慮されている。	○配慮されている。 ・地域の実態に応じて実習が行えるよう水耕栽培やプランター栽培など複数の方法を例示されている。
	(4) 現代社会における諸課題について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・発電方法について、多面的な視点から特徴を取り上げる資料が提示されている。(p. 144, 145) ・生物育成の技術と環境、スマートシティの実現に向けた取組を紹介するなど幅広く提示している。(p. 134, 194)	○配慮されている。 ・ネット依存に関する様々な資料が提示されている。	○配慮されている。 ・トレードオフを大きく取り上げ、複数の視点から最適な解決を導く方法が提示されている。
2 程度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	◎十分考慮されている。 ・「運動エネルギーの変換」では、身近な自転車を取り上げることで、仕組みから保守点検まで、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。(p. 159-161) ・ガイダンスにおいて、身の回りの製品を取り上げ、写真で掲載することにより、生徒の興味・関心を高めている。(p. 6, 7)	○考慮されている。 ・「スゴ技」や「技ビト」のコーナーでは、社会の中で活躍している技術や人が紹介され、生徒の興味・関心を高めている。	◎十分考慮されている。 ・身近な製品を取り上げ、生徒の興味・関心を高める配慮がされている。(p. 144, 145) ・「生活や社会を支える情報の技術」では、身の回りで利用されている情報技術を紹介することで、生徒の興味・関心をより高める工夫がされている。(p. 196-199)
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「技術の工夫」が脚注に示されており、補充的な学習への配慮がされている。(p. 20, 22, 24, 25) ・総合的な問題解決学習を設け、四領域を横断的に関連付けた解決策を考えさせる資料が提示されている。(p. 264-269)	◎十分配慮されている。 ・「設計のしかたを知ろう」では、複数の題材例を提示し、発展的な学びを促す工夫がされている。(p. 156-177) ・各領域のまとめでは、身に付けたい資質や能力に合わせた振り返りができるように工夫されている。(p. 76, 77)	◎十分配慮されている。 ・発展させた内容の実習例を提示し、高度な作品の製作がおこなえるような配慮がされている。(p. 187) ・「コンピュータの基本操作」では、操作方法の例示が充実しており、補充的な学習ができるよう工夫されている。(p. 270-287)

様式 1-2

種目	技術	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		東京書籍	教育図書	開隆堂出版

	(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。	○配慮されている。 ・作業の上の注意が安全マークで提示されている。	○配慮されている。 ・実習の安全について、ハンドブックに提示されている。	○配慮されている。 ・実習内容や作業工程ともなう、安全に関する配慮事項が提示されている。
3 構成 ・ 配 列 等	(1) 構成, 配列, 系統性について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・問題解決に向けた思考力を高めるような工夫がされている。(p. 170, 171) ・各領域のまとめにおいて、「評価・改善・修正」を提示し、振り返りができるように工夫されている。(p. 76, 77)	○配慮されている。 ・「学ぶ」「見つける」「ふり返る」で構成され、学習の流れをつかみやすい配慮がされている。	○配慮されている ・導入時に社会や生活の中にある技術に気付かせ、学びを深めるとともに、学習内容を定着させる配慮がされている。
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・他教科との関連がある事項はその都度、提示されている。(p. 24-26, 28, 30, 144, 145) ・「他教科」というマークが設けられており、履修学年や内容を明確にするとともに、他教科との関連を図りながら学習を進めていけるように配慮されている。(p. 9, 20, 43, 91, 92)	△配慮が望まれる。 ・他教科との関連を十分に提示されることが望まれる。	○配慮されている。 ・他教科との関連が単元ごとに提示されている。
	(3) 学校の施設・設備の実情について配慮されているか。	○配慮されている。 ・複数のプログラミング言語を使用した実習例を紹介することで、学校の施設・設備に合わせた学習が可能となるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・複数のプログラミング言語を提示し、学校の施設・設備に合わせた学習が可能となるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・複数のプログラミング言語を使用した実習例が提示されており、学校の施設・設備に合わせた学習が可能となるよう配慮されている。
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている。 ・カラーユニバーサルデザインの視点を配慮した編集がされている。	◎十分配慮されている。 ・フォントが大きく、重要語句を色分けするなどの視覚的な配慮がされている。 ・領域や章ごとに色分けされ、分かりやすいレイアウトがされている。	○配慮されている。 ・カラーユニバーサルデザインの視点を配慮した編集がされている。
	(2) その他の特徴点は何か。	・「用語解説」があり、併せてルビがふられている。 ・目次にQRコードがあり、動画やシミュレーションなどのコンテンツとのリンクが示されている。	・別冊として、基礎技能を掲載した資料が付いている。 ・QRコードが設けられており、写真や動画などのコンテンツとのリンクが示されている。	・軽くて丈夫な紙を使用し軽量化を図っている。 ・QRコードが設けられており、動画や追加資料などのコンテンツとのリンクが示されている。

様式 1-2

種目	家庭	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		東京書籍	教育図書	開隆堂出版

1 内容	(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。 A 家族・家庭生活 B 衣食住の生活 C 消費生活・環境	○配慮されている。 ・幼児の体や心の発達の様子が幼児の写真を用いて分かりやすく示されている。 高齢者の体の特徴や関わり方について具体的に分かりやすく示されている。 ・日本の生活文化に関する資料や写真がふんだんに取り上げられている。 被服実習や調理実習に関して実習例が多く示されている。 「災害への対策」において、減災や通電火災の注意が示されている。 ・「消費者の権利と責任」について自ら考えられるよう、イラストを使って具体的な場面が取り上げられている。	○配慮されている。 ・「家庭生活と地域とのかかわりについて知ろう」での地域の活動例の内容が充実している。 ・調理の手順が縦の流れで分かりやすくまとめられている。 「布をつかって作ってみよう」に布マスクが取り上げられている。 家庭内事故の例が見開きで示され、具体的に分かりやすい。 ・消費者トラブルの解決の流れが見開きで示され、自分の生活を振り返りながら消費行動を考えることができる流れになっている。	○配慮されている。 ・ガイダンスでの「生活を見つめる視点」や「学び方」に関する表記が分かりやすいように配慮されている。 家庭を支える社会の在り方を考えることのできる多くの資料や事例が取り入れられている。 ・食習慣に関するグラフが充実している。 調理実習の実習例に「蒸す」「焼く」「煮る」がアイコン表示で示されている。 衣服のはたらきが実際の写真で示されている。 「災害への備え」でのハザードマップや巻末資料が充実している。 ・消費支出についての具体的な例示が示されている。 持続可能な社会の構築の視点が、SDGsを通して全内容に関連して示されている。
	(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「活動」マークを設定し、生徒が関心をもって主体的に取り組める活動が提示されており、それぞれの内容が充実している。(p. 22, 109, 162) ・「考えてみよう」「やってみよう」などで、友達と協働して比較・検討するための思考ツールが工夫されている。(p. 70, 116)	○配慮されている。 ・「話し合ってみよう」「考えてみよう」「やってみよう」など、実践的・体験的な活動を通して学ぶことができるワークが掲載されている。	◎十分配慮されている。 ・学習の目標が見やすく提示されるとともに、「話し合ってみよう」「やってみよう」「考えてみよう」などの活動を通して、主体的・対話的で深い学びの実現につなげている。(p. 19, 23, 43) ・「生活にいかそう」が、取り組みやすい内容に工夫されている。(p. 77, 185, 233)
	(3) 地域の実態に応じる配慮がされているか。	○配慮されている。 ・食生活や衣生活の学習内容の中に、各地の特産物や料理等を紹介するページが設けられており、地域の特色について考えられるようになっている。	○配慮されている。 ・食生活では各地で採れる食材や郷土料理を取り上げ、地域の食文化を取り扱っている。	○配慮されている。 ・食や伝統文化の学習内容の中に、各地の特産物や料理等を紹介するページが設けられており、地域の特色について考えられるようになっている。
	(4) 社会の変化に対応できるよう配慮されているか。	○配慮されている。 ・「プロに聞く」では、男性の保育士やエシカル消費の専門家などからのメッセージを紹介し、社会の変化をふまえて学習できるようにされている。	○配慮されている。 ・児童虐待など、社会の問題についてグラフを用いて触れられている。	◎十分配慮されている。 ・持続可能な社会について各題材で取り扱い、SDGsについて考えさせるための工夫がされている。(p. 64-65, 152-153, 262-263) ・成年年齢に触れ、クレジットカードの扱い方や注意点を分かりやすく扱っている。(p. 238-239, 264)

様式 1-2

種目	家庭	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		東京書籍	教育図書	開隆堂出版
2 程度・ 選択・ 取扱	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	○考慮されている。 ・基礎的・基本的な内容について、イラストや図を用いて分かりやすく説明されている。	○考慮されている。 ・実物写真や製作過程の図が多く記載され、生徒が関心をもつよう考慮されている。	◎十分考慮されている。 ・幼児の手足の大きさや食品の概量などが一目で分かるよう実物大の写真が充実しており、生活経験の少ない生徒もイメージをつかめるよう考慮されている。(p. 14-15, 88-94) ・生活の変化に着目した統計データや科学的根拠に基づいたデータが多く用いられ、生徒の学習内容への関心が高まるように考慮されている。(p. 19, 38, 75, 180)
	(2) 補足的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「生活の課題と実践」の進め方や実践例が具体的に示されており、充実している。(p. 267-277) ・豆知識「せいかつメモ」では、日本の伝統的な生活や新しい制度、生活での活用のヒント等の説明があり、生徒の理解が図られるよう工夫されている。(p. 132, 166, 253)	△配慮が望まれる。 ・社会への関心や将来への展望に結びつくような内容を充実させることが望まれる。	◎十分配慮されている。 ・「先輩からのエール」「生活に生かそう」で里親制度やジェンダー等を取り上げ、これからの家庭生活や社会の在り方についての新しい視点からも学習が深められるように工夫されている。(p. 24, 173) ・LGBTや外国の人びとについて取り上げ、互いに尊重し共に生きる力を育む工夫がされている。(p. 59, 281)
	(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。	◎十分配慮されている。 ・実験の写真やイラストを用いて、実習時の注意を喚起している。(p. 55, 137) ・安全や衛生への配慮について巻頭で確認でき、また、「いつも確かめよう」や実習例のページで注意を喚起している。(p. 2-3, 54-55, 125, 130)	◎十分配慮されている。 ・実習時の安全や衛生について、活動中のイラストを用いて注意ポイントを分かりやすく説明している。(p. 6-7, 59, 111, 115)	○配慮されている。 ・実習時の安全や衛生について、マークをつけて生徒への注意を喚起している。
3 構成・ 配列等	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	○配慮されている。 ・冒頭のガイダンスでは、3年間の学びが分かりやすく提示されており、「小学校」マークが設定され小学校との関連が簡潔に簡条書きで示されている。	○配慮されている。 ・冒頭のガイダンスでは、3年間の学びが分かりやすく提示されており、「リンク」マークが設定され小学校との関連が示されている。	◎十分配慮されている。 ・冒頭のガイダンスでは、3年間の学びが分かりやすく提示されるとともに、各内容の左上に「小学校での学び」が文章で詳細に提示され、小学校の内容を踏まえた学習がしやすいように工夫されている。(p. 2-9, 18, 72) ・「先輩からエール」として職業人や関連する人々の活動や考え方を紹介し、将来へのつながりが工夫されている。(p. 66, 150, 220)
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・「リンク」マークや「他教科」マークを設定し、教科書内の他の分野や他の教科との関連が示されている。	○配慮されている。 ・「リンク」マークが設定され、教科書内の他の分野や他の教科との関連が示されている。	○配慮されている。 ・「リンク」マークや「他教科・他分野」マークを設定し、教科書内の他の分野や他の教科との関連が示されている。
	(3) 学校の施設・設備の実情について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・蒸し器がない場合の調理方法を図で示している。(p. 60) ・ガスコンロ、電磁調理器、電子レンジの特徴の違いが表にまとめられ、各学校の設備の実状に合わせられる工夫がされている。(p. 61)	○配慮されている。 ・幼児と接する機会がない場合でも、幼児について理解することのできる学習例を提示している。	◎十分配慮されている。 ・保育所・幼稚園訪問ができない場合でも、幼児との関わり方について理解できるように、活動例を写真や文章で詳細に提示している。(p. 48-49) ・「ミシンを使って縫ってみよう」では、ミシンのコントローラーが掲載され、各学校の設備の実情に合わせられる工夫がされている。(p. 201)

様式 1-2

種目	家庭	区分	中学校	1年, 2年, 3年
大観点	小観点	調査の結果		
		東京書籍	教育図書	開隆堂出版

4 上記 以外 の 特徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用し、編ごとに色分けされ、扱いやすくなっている。	◎十分配慮されている。 ・ユニバーサルフォントを使用し、重要語句を青文字で示すなど見やすい配慮がされるとともに、図やグラフが大きく理解しやすくなっている。(p. 87, 126-127, 224) ・重要な事項が確実に把握できるよう、提示される情報が精選されている。(p. 72-73)	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用し、本文と図やグラフが区切られていて見やすくなっている。
	(2) その他の特徴点は何か。	・衣食住に関わる独特の言い回しや名称が「言葉のページ」に掲載されている。 ・映像資料のあるページには「D」マークが付けられ、「Dマークコンテンツ一覧」のQRコードを利用し、動画が見られるようになっている。	・巻末にシールが付いており、1日分の献立を立てる際にイメージがつかみやすい。 ・ほとんどのページにQRコードが付いており、ICTを用いた授業を効果的に行えるよう工夫されている。	・QRコードが設けられており、ICTを用いた授業を効果的に行えるよう工夫されている。

種目	英 語	区 分		中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果					
		東京書籍	開隆堂出版	三省堂	教育出版	光村図書出版	新興出版社啓林館

1 内 容	<p>(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。</p> <p>①外国語の音声や、語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解し、実際のコミュニケーションの中で活用できる技能を身に付けること</p> <p>②コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、表現し、伝え合う力を養うこと</p> <p>③外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うこと</p>	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段階的に理解が深まるよう「聞く」「話す」「書く」活動がバランスよく配置されている。 ・Mini Activity, Unit Activity, Stage Activityでは、目的・場面・状況が明示され、段階的にそれらに応じて自分の気持ちや考えを伝え合う力が育成できるように配慮されている。 ・日本と外国を比較する題材が多く設定され、異文化理解や国際理解を促し、自分の考えをもたせるような配慮がされている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元の構成が、Scenes→Think→Retell→Interact→英語のしくみと自然な流れの中で4技能5領域をバランスよく学習できるように配慮されている。 ・Interact や Power-Up など、対話活動が身近な生活体験に基づいて設定されており、自己表現しやすいうように配慮されている。 ・日本や海外の文化について、幅広い題材を取り上げ、それぞれの生活文化についての理解が深められるように配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会話や語彙の定着を図るための付属資料が用意されている。 ・Project では自己表現をしたり相手と意見を交換したりする言語活動が設定されており、英語で考えを伝え合う力を育成できるように配慮されている。 ・各学年の巻頭特集において世界の言葉、生活様式、考え方に触れ、ことばや文化への興味・関心を高めるように配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例文とイラストを用いて新出の文構造及び文法事項の学習ができるよう配慮されている。 ・Think & Try!では、言語の使用場面と身近な生活体験に基づいて自己表現できる機会が設定されている。 ・世界と日本を比較する題材が多く使われており、多様な文化への理解が深められるよう配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元において、関連のある文法事項が整理され、言語の使用場面や働きについて理解を深めることができるように配慮されている。 ・Daily Life や Let's Talk では、コミュニケーションの目的や場面が示され、即興で伝え合い、会話を継続する力を育成できるように配慮されている。 ・国際理解や環境問題、平和などの題材が取り上げられており、その背景にある文化への理解を深めることができるように配慮されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の構成が分かりやすく、「聞く」、「話す」、「書く」、「読む」活動の手順で設定され、4技能5領域の言語活動がバランスよく配置されている。 ・各単元のLet's Talkにおいて、買い物、電話、道案内などの場面に応じて、対話する活動が設定されている。 ・More Information を参考にして、外国の文化を理解したり、Word Box を利用しながら、自己表現を充実させたりする配慮がされている。
	<p>(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。</p>	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Previewでは、本文の概要を把握し、伝え合うことで、自分の考えを深め見直しをもって学習できるように工夫されている。(1年 p. 58 2年 p. 8 3年 p. 8) ・Stage Activityでは友人と対話したり、グループで意見を即興で交換したりする活動が設定され、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるように工夫されている。(1年 p. 54 2年 p. 48, 3年 p. 48) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元末の Retell と Interact では、生徒が学習した語句や表現の中から、適切なものを選びながら、自分の考えや気持ちなどを伝え合う活動が設定されている。(1年 p. 109, 110 2年 p. 13, 14 3年 p. 13, 14) ・Our Project では、情報交換をする場面が多く設定されており、コミュニケーション活動に主体的・協働的に取り組めるような配慮がされている。(1年 p. 47 2年 p. 39 3年 p. 39) 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Work in Class では、自分の考えを整理し、クラスやグループで協力する内容が組み込まれ、互いの意見を伝え合う活動が設定されている。 	<p>△配慮が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒相互の情報交換の場面が少なく、コミュニケーション活動に主体的に取り組めるような場を増やす配慮が望まれる。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帯教材として絵の描写をしたり、既習のストーリーの内容を説明したりする Story Retelling があり、即興で話す力をつけることができるように工夫されている。 	<p>△配慮が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Project では、自己表現活動は多く設定されているが、相手を意識した場面を増やす配慮が望まれる。

種目	英 語	区 分		中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小観 点	調 査 の 結 果					
		東京書籍	開隆堂出版	三省堂	教育出版	光村図書出版	新興出版社啓林館

2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	◎十分考慮されている。 ・小中の連携のために、小学校の単語が提示され、各学年とも語数や活動量を段階的に増加させるなど、生徒の発達段階に合わせた配慮が見られる。 (1年 p.12 2年 p.9 3年 p.9) ・多様な題材が取り上げられており、生徒の異文化理解に対する興味・関心が高まるような工夫がされている。	◎十分考慮されている。 ・Scenes では、内容が漫画で示されており、言語の使用場面がより明確になっている。また、1つの単元の言語材料が系統ごとに1ページにまとまっているので、内容が整理しやすくなっている。 (1年 p.23 2年 p.8 3年 p.8) ・Think では、身近な話題が使われており、生徒の興味・関心が高まるように配慮されている。 (1年 p.24 2年 p.10 3年 p.10)	○考慮されている。 ・写真や絵を多く使用したレイアウトで、生徒の興味・関心を引くだけでなく、理解を助けるように配慮されている。	◎十分考慮されている。 ・身近な生活に即したコミュニケーション活動を重視し、生徒の興味・関心が高まるように配慮されている。 (1年 p.12 2年 p.45, 3年 p.76) ・付属のマスキングシートやHow to study などの活用により、主体的な学習を促す工夫がされている。 (1年 p.50 2年 p.30, 3年 p.68)	◎十分考慮されている。 ・生徒にとって生活に身近な場面が設定されており、興味・関心を高めるよう配慮されている。 (1年 p.28, 29, 2年 p.75 3年 p.75) ・各単元に生徒の関心・意欲を高める活動が数多く設定され工夫されている。 (1年 p.36 2年 p.114, 115 3年 p.82, 83)	○考慮されている。 ・Read & Think では、生徒になじみのある話題が使われており生徒の興味・関心に配慮されている。
	(2) 補足的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・補足的な学習として、単元ごとにある Grammar for Communication で、豊富な例文や図解を用いて文法の概念を分かりやすく理解させる工夫がされている。 (1年 p.26 2年 p.18 3年 p.30) ・発展的な学習として、Stage Activity が設定され、単元で学習したことを活用して4技能5領域の統合的な活動を行うように配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・各単元の「英語のしくみ」に基本的事項がまとめられており、学習内容の定着が図れるよう配慮されている。 (1年 p.27 2年 p.15 3年 p.15) ・Our Project では、発展的な学習として、自己表現ができるよう工夫されている。 (1年 p.47 2年 p.39 3年 p.39)	◎十分配慮されている。 ・USE, Take Action にて4技能5領域の活動がそれぞれ設定され、Project にてそれらの技能を統合的に育成するように工夫されている。 (1年 p.66, 74-79 2年 p.28, 56-61 3年 p.24-29, 32) ・巻末付録に基本本文のまとめや身の回りの単語、動詞・形容詞の活用が分かりやすく掲載されており、様々な活動において活用することができる。 (1年付録 p.7-17, 2年付録 p.13-24 3年付録 p.11-21)	○配慮されている。 ・Project では、複数の領域を統合的に関連づけた言語活動を行えるように配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・発展的な学習として各単元にある Goal や複数の単元を統合した You Can Do It! が設定され、学習したことを活用して、創作したり、考えを発表したりできるように配慮されている。 (1年 p.56, 60 2年 p.102, 103, 126, 127, 3年 p.108-111) ・Let's Talk! や Active Words などが設けられ、補助的な学習ができるように工夫されている。 (1年付録 p.145-150, 2年付録 p.137-142, 3年付録 p.121-127)	○配慮されている。 ・各活動に Practice が設定されており、学習内容の定着が図れるように配慮されている。

様式 1-2

種目	英 語	区 分		中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果					
		東京書籍	開隆堂出版	三省堂	教育出版	光村図書出版	新興出版社啓林館
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成, 配列, 系統性について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・見通しをもって学習に取り組めるよう單元ごとの目標が明確に示され, Preview から Unit Activity まで段階的に学習できるように配慮されている。 (1年 p. 63 2年 p. 16 3年 p. 16) ・巻末の CAN-DO リストに3年間の目標が提示されており, 系統的に学習できるように工夫されている。	○配慮されている。 ・Scenes では新出の言語材料が系統ごとに一目で見やすいように工夫されている。	○配慮されている。 ・複数の領域を統合的に関連づけた活動を行う Project において, 見通しをもって段階的に学習に取り組めるように工夫されている。	○配慮されている。 ・各単元の最初には, 学習内容の目標が明示されている。また, 終わりに学習内容のふりかえりが設けられており, 学んだことを確認できるように配慮されている。	◎十分配慮されている。 ・各単元の最初に学習の流れが示されており, 目標達成までの学習過程が分かるように工夫されている。 (1年 p. 48, 49, 2年 p. 9 3年 p. 9) ・各単元でどのようなことができればよいかが明示されており, 3年間を見通して指導できるように工夫されている。 (1年 p. 174, 175 2年 p. 174, 175 3年 p. 174, 175)	◎十分配慮されている。 ・各単元の話題に一貫性があり, 同じテーマについて, 多角的に考えられるように工夫されている。 (1年 p. 22 2年 p. 7 3年 p. 7) ・一単位時間の構成が定型化され, 教師や生徒にとって分かりやすいように工夫されている。
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・1年の物語 (p. 123), 2年の食品表示 (p. 19), 情報技術 (p. 47), 3年の俳句 (p. 19), 食物連鎖 (p. 33), 投票 (p. 68) 等, 全学年バランスよく他教科と関連する題材が取り上げられ, 教科名が明記されている。	○配慮されている。 ・1年の物語, 2年の物語, 3年の環境問題, 人権など他教科と関連する題材が取り上げられている。	◎十分配慮されている。 ・1年の車いすバスケット (p. 113), 2年の文学 (p. 6), 自然科学 (p. 44), 落語 (p. 105), 3年の音楽 (p. 6), 公民権運動 (p. 69) 等, 学年に応じた題材が取り上げられている。	◎十分配慮されている。 ・1年の環境問題 (p. 111), 2年の動物の生態 (p. 42), 3年のディスカッション (p. 69) 等, 他教科と連携して学習できる内容が多く取り入れられている。	○配慮されている。 ・1年の異文化理解, 2年の美術, 3年の平和等, 他教科につながる題材を通して, 広い視野で思考することができるように配慮されている。	○配慮されている。 ・1年の物語, 2年の動物の生態, 落語, 3年の平和, みんなにやさしい社会など他教科と関連する題材が取り上げられている。
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている。 ・A4判で大きく, 見やすい。ユニバーサル書体を採用し, カラーユニバーサルデザインに配慮されている。	○配慮されている。 ・カラーユニバーサルデザインを採用し, 生徒の理解を助けるために写真やイラストが多用されている。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザイン書体を採用し, カラーユニバーサルデザインに配慮されている。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用し, カラーユニバーサルデザインに配慮されている。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザイン書体を採用し, カラーユニバーサルデザインに配慮されている。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを用い, 各単元の色使いや対話活動の文字の大きさ・太さが工夫されている。
	(2) その他の特徴点は何か。	・小中の接続のために, 資料編に小学校の単語が掲載されている。 ・QRコードが設定されている。	・QRコードが設定されている。	・Drill にイラストが提示されている。 ・QRコードが設定されている。	・QRコードが設定されている。 ・行間や余白が広くとられており, 学習者にとって見やすく工夫されている。	・QRコードが設定されている。	・QRコードが設定されている。

様式 1-2

種目	道徳	区 分			中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大観点	小観点	調 査 の 結 果						
		東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版	学研教育みらい	廣済堂あかつき	日本教科書

1 内 容	(1) 学習指導要領に示された目標及び内容について配慮されているか。 A 主として自分自身に関すること B 主として人との関わりに関すること C 主として集団や社会との関わりに関すること D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	○配慮されている。 ・学習指導要領の趣旨に即し、4つの視点の内容項目の取扱いについて配慮されている。	○配慮されている。 ・学習指導要領の趣旨に即し、4つの視点の内容項目の取扱いについて配慮されている。	○配慮されている。 ・学習指導要領の趣旨に即し、4つの視点の内容項目の取扱いについて配慮されている。	○配慮されている。 ・学習指導要領の趣旨に即し、4つの視点の内容項目の取扱いについて配慮されている。	○配慮されている。 ・学習指導要領の趣旨に即し、4つの視点の内容項目の取扱いについて配慮されている。	○配慮されている。 ・学習指導要領の趣旨に即し、4つの視点の内容項目の取扱いについて配慮されている。	○配慮されている。 ・学習指導要領の趣旨に即し、4つの視点の内容項目の取扱いについて配慮されている。
	(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	○配慮されている。 ・「考えよう」と「自分を見つめよう」という段階的な発問により、考えを深めることができるよう配慮されている。	○配慮されている。 ・「学びの道しるべ」において生徒が主体的に考える手だてが示されている。	◎十分配慮されている ・各教材の「考えよう」ではあめてが示され、生徒が主体的に考えられるよう工夫されている。 ・「見方を変えて」の発問により、自分のこととして考えたり、立場を変えて考えたりすることで、多面的・多角的な考え方ができるよう工夫されているとともに、「つなげよう」の問いが示され、学んだことをもとに考えを更に深められるよう配慮されている。 (1年 p.4)	○配慮されている。 ・話し合いに適した資料が多く、更に考えを掘り下げることができるよう、「自分＋」や「学習の進め方」「学習を進めるヒント」が示されている。	○配慮されている。 ・主体的、対話的で深い学びが実現できるよう、「深めよう」や「クローズアップ」のページが設定されている。	○配慮されている。 ・教材末の「考える・話し合う」により、主体的・対話的で深い学びを促すよう工夫されている。	○配慮されている。 ・教材末に「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」が設定されている。

様式 1-2

種目	道徳	区 分			中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果						
		東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版	学研教育みらい	廣済堂あかつき	日本教科書

	(3) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・オリンピック・パラリンピック教育やキャリア教育、スマートフォンによるトラブルなどの現代的な課題が多様に取り上げられている。 (1年 p. 120-123 2年 p. 80-83 3年 p. 91-94) ・実話を題材とした教材や生徒作文など、心を揺さぶる教材が設定されている。 (1年 p. 48-54 2年 p. 40-43 3年 p. 58-61)	◎十分配慮されている。 ・食品ロス、性の問題(LGBT)、情報モラルといった現代的な課題に係る題材が、多様に取り上げられている。 (1年 p. 30-33 2年 p. 22-25 3年 p. 22-23) ・先人の生き方を題材とする教材が充実している。 (1年 p. 162-167 2年 p. 36-43 3年 p. 116-123)	◎十分配慮されている。 ・絵本や新聞記事などが取り上げられており、生徒が身近に感じたり共感したりし、様々な視点で学ぶことができるよう配慮されている。 (1年 p. 80-81 2年 p. 145-149 3年 p. 70-71) ・古くから読み継がれ、生徒の心を揺さぶる教材が数多く設定され、充実している。 (1年 p. 60-64 2年 p. 65-68 3年 p. 100-103)	◎十分配慮されている。 ・長く活用されている定番教材から、話題となった i p s 細胞やオリンピック・パラリンピックなどの現代的な話題まで、幅広い題材が取り入れられている。(1年 p. 164-171 2年 p. 6-9 3年 p. 140-143) ・時代や国を超えた様々な人物の活躍を題材とした教材や、生徒作文など、生徒の視野を広げ、心を揺さぶる教材が充実している。 (1年 p. 110-113 3年 p. 10-13)	◎十分配慮されている。 ・キャリア教育、環境教育、情報モラル、防災教育、福祉教育などの現代的な課題と関連を図った教材が多様に取り上げられており、充実している。 (1年 p. 24-27 2年 p. 44-49 3年 p. 42-45)	◎十分配慮されている。 ・情報モラルやいじめ、ドナーなどの現代的な課題が取り上げられている。 (1年 p. 111-115 2年 p. 40-41 3年 p. 88-90) ・実話や名作などの多様な題材が取り入れられている。 (1年 p. 80-85 2年 p. 122-127 3年 p. 96-101)	◎十分配慮されている。 ・先人の生き方や伝統と文化、生命の尊重、いじめ問題の他、性の問題(LGBT)や障がい者への差別などの現代的な課題が豊富に取り上げられている。 (1年 p. 104-107 2年 p. 64-67 3年 p. 88-91)
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	◎十分考慮されている。 ・イラストや漫画など、親しみやすい形式を教材に取り入れ、関心を高められるよう考慮されている。 (1年 p. 21-32 2年 p. 23-33 3年 p. 19-30) ・写真や新聞記事、スポーツ選手、知名度の高い人物などを取り上げ、興味・関心をもって授業に取り組めるよう工夫されている。 (1年 p. 134-135 2年 p. 14-17 3年 p. 171-174)	◎十分考慮されている。 ・教材の文章量が適切であるとともに、漫画や絵本が取り入れられており、内容を理解しやすいよう考慮されている。 (1年 p. 48-53 2年 p. 92-97 3年 p. 48-49) ・身近なスポーツ選手や実在の人物を教材に取り上げ、生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている。 (1年 p. 68-71 2年 p. 160-164 3年 p. 76-79)	◎十分考慮されている。 ・各学年最後の教材における「考えよう」により、1年間、または中学校3年間の学びを振り返ることで、道徳科の学習への関心が高まるよう工夫されている。 (1年 p. 160 2年 p. 164 3年 p. 162) ・写真や漫画を教材に組み込み、興味・関心を高めているとともに、親しみのある小学校の教材を取り扱うことにより、自己の成長を感じ取れるよう工夫されている。 (1年 p. 174-176 2年 p. 178-183 3年 p. 175-178)	○考慮されている。 ・教材の中に、生徒が憧れや親しみを感じることでできる著名な人物が取り上げられている。	○考慮されている。 ・活躍するスポーツ選手を題材とした教材や、漫画による教材が取り入れられている。	△考慮が望まれる。 ・読み物教材に偏りがちになっているため、生徒の興味・関心を高められるよう、多様な形式を教材に取り入れることが望まれる。	○考慮されている。 ・生徒が身近に感じることのできる著名な人物が教材に取り入れられている。

様式 1-2

種目	道徳	区 分			中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果						
		東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版	学研教育みらい	廣済堂あかつき	日本教科書
	(2) 問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習の取扱いについて配慮されているか。	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 提示された状況から問題を発見し、どのように判断し行動すべきかについて、考え、話し合う教材が設定されている。(1年 p. 86-87) 「アクション」のコーナーにより、グループエンカウンターや役割演技などの体験的な学習が設定されている。(1年 p. 104-105 2年 p. 84-85 3年 p. 100-101) 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「やってみよう」のコーナーにより、役割演技や動作化などの体験的な学習が設定されている。 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「深めたいむ」のコーナーにより、問題解決的な手法、話し合い活動の手法を取り入れた学習活動が設定されている。(1年 p. 34-35 2年 p. 37-38 3年 p. 36-37) 「広げよう」により、道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れるよう工夫されている。(1年 p. 28-29 2年 p. 26-27 3年 p. 30-31) 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学習の進め方」のページが設定され、問題解決的な学習の手法による活動が示されている。(1年 p. 26-27 2年 p. 37 3年 p. 18-19) 「プラットホーム」では、いじめや安全な生活、情報モラルなどに関する具体的な場面と、解決に向けた考え方や行動が紹介されている。(1年 p. 42-43 2年 p. 38-39 3年 p. 34-35) 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題解決的な学習の手法や、役割演技などの体験的な学習の手法を取り入れた教材が設定されている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳的価値に関するモラルスキルトレーニングが全学年で取り入れられている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的な問題場面が提示され、どのように行動すべきかを考え、話し合う教材が設定されている。
3 構 成 ・ 配 列 等	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「いじめのない世界へ」や「いのちを考える」の内容では、ユニットが組まれている。 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめや差別のない社会について考える教材や、生命の尊さについて考える教材では、ユニットが組まれている。 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学校3年間の系統性を考慮した上で、各学年に応じた「3つのシーズン」が設定され、教材が配列されている。(1年 p. 2-3 2年 p. 2-3 3年 p. 2-3) 関連性の高い内容項目が有機的に結びつくよう、ユニット学習が設定されている。(1年 p. 30-40 2年 p. 108-120 3年 p. 42-58) 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「いじめと向き合う」や「よりよい社会と私たち」の内容では、ユニットが組まれている。 	<p>◎十分配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「命の教育」を重点テーマとし、「生命の尊さ」の内容項目の教材が各学年3つずつ設定されている。(1年 p. 16-19 2年 p. 66-69 3年 p. 26-29) キャリア教育とSDGsについて、ユニット学習として構成されている。(1年 p. 74-85 2年 p. 50-61 3年 p. 162-173) 	<p>○配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材と合わせて活用できる資料ページである、「thinking」が設定されている。 	<p>△配慮が望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材が内容項目ごとに配列されているため、学校生活の状況や生徒の実態に配慮し、配列を工夫することが望まれる。(巻頭目次)

様式 1-2

種目	道徳	区 分			中 学 校		1 年, 2 年, 3 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果						
		東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版	学研教育みらい	廣済堂あかつき	日本教科書
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・各教科等との関連を生かして道徳性の育成を図ることのできる教材が設定されているとともに、関連する教科が教材冒頭に明記されている。 ・「プラス」のコーナーが設定され、各教科に関連する内容を深められるよう配慮されている。 (1年 p. 115 2年 p. 106-107 3年 p. 94)	○配慮されている。 ・他教科や学校行事と関連を図った教材が設定されている。	◎十分配慮されている。 ・他教科や特別活動における学習と関連を図った教材が豊富に取り入れられているとともに、「つなげよう」に、生徒に関連を意識させる呼び掛けが示されている。 (1年 p. 116 2年 p. 72 3年 p. 76) ・各教材と他教科等との関わりが巻末に一覧表で示されている。 (1年 p. 184 2年 p. 192 3年 p. 192)	○配慮されている。 ・他教科や学校行事と関連を図った教材が設定されている。	◎十分配慮されている。 ・各教科等との関連を生かして道徳性の育成を図ることのできる教材や学習活動が、十分に取り上げられている。 (1年 p. 128-131 2年 p. 22-24 3年 p. 164-168)	◎十分配慮されている。 ・他教科等との関連が巻末の一覧表に明示されている。 (1年 p. 180 2年 p. 164 3年 p. 160) ・巻末の特集として、日常生活等と関連したトピックが設定されている。 (1年 p. 174-179 2年 p. 158-159 3年 p. 154-163)	○配慮されている。 ・他教科等との関連に配慮した教材が設定されている。
4 上 記 以 外 の 特 徴 点	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている。 ・統一されたフォントや色彩、色と形で識別しやすいマークが使用されている。	○配慮されている。 ・文字の形が読み取りやすいフォントや、判別しやすい色が使用されている。	○配慮されている。 ・文字の形が読み取りやすいフォントや、形と色で識別できるマークが使用されている。	○配慮されている。 ・中学校で学習するすべての漢字に振り仮名が付けられている。	○配慮されている。 ・各教材の見出しが、道徳科の視点に応じて色分けされている。	○配慮されている。 ・読み取りやすいフォントが使用されるとともに、色彩を抑えることにより、文字が強調されている。	○配慮されている。 ・教材や資料に応じたフォントが使用されている。
	(2) その他の特徴点は何か。	・「D」マークのある教材では、裏表紙に掲載されたQRコードから、関連した動画や情報を見ることができるようになっている。	・「まなびリンク」マークのある教材では、目次に掲載されたQRコードから関連するウェブサイトへアクセスできるようになっている。	・QRコードが掲載された教材では、教材の朗読や関連するウェブサイトへアクセスすることができるようになっている。	・マークが付けられた教材では、目次に掲載されたQRコードから、関連する写真や情報を見ることができるようになっている。 ・別冊として道徳ノートが付いている。	・「QR」マークが示された教材では、目次に掲載されたQRコードから、関連する動画や写真を見ることができるようになっている。	・「インターネット」と示された教材では、目次に掲載されたQRコードから、関連する画像やウェブサイトへアクセスできるようになっている。 ・別冊として道徳ノートが付いている。	